

1. 機関・施設

学校施設

津山市立学校（園）一覧

平成24年4月1日現在

学校名	所在地	TEL	FAX	校（園）長名
東小学校	津山市 山北740	22 - 8268	22 - 8269	土居 道宏
西小学校	津山市 小田中1360	22 - 9194	22 - 9195	甲田 敦三
南小学校	津山市 昭和町2丁目73-2	22 - 8145	22 - 8146	島田 美保
北小学校	津山市 山北238	22 - 8168	22 - 8169	宮本 有二
林田小学校	津山市 川崎850	22 - 2764	22 - 2902	居森 宏治
鶴山小学校	津山市 志戸部121	24 - 4701	24 - 5503	新免 浩二
弥生小学校	津山市 大田121	27 - 1530	27 - 1810	村上 正充
向陽小学校	津山市 二宮608-1	28 - 0553	28 - 0189	宮岡 圭之
院庄小学校	津山市 院庄1041	28 - 0606	28 - 0718	尾島 邦昭
佐良山小学校	津山市 皿657-2	28 - 0605	28 - 0620	大原 真一
一宮小学校	津山市 東一宮87-1	27 - 0100	27 - 0256	坂本 修三
高田小学校	津山市 下横野1075	27 - 0345	27 - 2322	森里 洋美
清泉小学校	津山市 綾部407	29 - 1518	29 - 1019	児島 悟
高倉小学校	津山市 下高倉西12	29 - 0709	29 - 1148	片山 圭介
高野小学校	津山市 高野本郷1041	26 - 1609	26 - 1879	吉竹 正夫
成名小学校	津山市 野村135-2	29 - 1505	29 - 1027	佐々木 勇
河辺小学校	津山市 国分寺505	26 - 1302	26 - 9868	横山 泰三
大崎小学校	津山市 金井76	26 - 1314	26 - 1368	甲元 真佐代
広野小学校	津山市 田熊1943	29 - 1501	29 - 1154	坂元 剛敬
加茂小学校	津山市 加茂町塔中80	42 - 3023	42 - 3024	後河 肇
阿波小学校	津山市 阿波1212	46 - 2003	46 - 2209	山本 清人
新野小学校	津山市 西中591	36 - 2113	36 - 7601	小林 久訓
広戸小学校	津山市 市場1080-1	36 - 2047	36 - 7217	土居 和栄
勝加茂小学校	津山市 中村125	29 - 0195	29 - 7207	小林 俊道
喬松小学校	津山市 坪井上100-1	57 - 2014	57 - 2028	北山 訓子
中正小学校	津山市 宮部下686	57 - 2010	57 - 2078	野々上 義教
誠道小学校	津山市 久米川南919	57 - 2785	57 - 2107	小野 敏弘
秀実小学校	津山市 桑上1	57 - 3009	57 - 2108	本島 眞喜子
津山東中学校	津山市 押入1110	26 - 1413	26 - 1419	原田 良一
中道中学校	津山市 勝部355	23 - 6755	23 - 6782	真木 源
北陵中学校	津山市 大田160	27 - 0321	27 - 0322	木多 敏江
鶴山中中学校	津山市 山北290	22 - 8231	22 - 8232	野々上 正成
津山西中学校	津山市 二宮1256-1	28 - 0141	28 - 0140	川崎 雅史
加茂中学校	津山市 加茂町桑原280	42 - 3031	42 - 3032	福見 弘
勝北中学校	津山市 原371	36 - 2366	36 - 5419	光延 英一
久米中学校	津山市 南方中1487-1	57 - 2004	57 - 2340	赤木 美穂
西幼稚園	津山市 小田中1364-1	22 - 3624	22 - 3624	定本 啓子
東幼稚園	津山市 林田767-1	22 - 2237	22 - 2237	杉畑 恭子
河辺幼稚園	津山市 国分寺1122	26 - 4003	26 - 4003	三村 純一
大崎幼稚園	津山市 金井11-10	26 - 3899	26 - 3899	下山 征二
院庄幼稚園	津山市 院庄1041	28 - 1364	28 - 1364	藤井 義久
鶴山幼稚園	津山市 小田中184	22 - 2352	22 - 2352	赤松 由美子
田邑幼稚園	津山市 上田邑11	28 - 0647	28 - 0647	安川 寛子
佐良山幼稚園	津山市 皿672	28 - 3169	28 - 3169	平田 知範
高田幼稚園	津山市 下横野1172-5	27 - 1219	27 - 1219	久保 力夫
清泉幼稚園	津山市 綾部393-1	29 - 2741	29 - 2741	岡田 良男
成名幼稚園	津山市 野村135-8	29 - 2727	29 - 2727	塚本 さつき
二宮幼稚園	津山市 二宮1977	28 - 0686	28 - 0686	米戸 啓道
加茂幼稚園	津山市 加茂町塔中147-1	42 - 3036	42 - 3036	吉田 満里子
阿波幼稚園	津山市 阿波1788 - 1	46 - 2403	46 - 2403	平山 淑子

学校紹介

学 校 名	津山市立東小学校						
所 在 地	〒708-0004 津山市山北740						
	: 0868-22-8268			E-mail : higashi@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	土 居 道 宏						
学 校 写 真				校 章			
							
沿 革							
昭和37年8月 第二小学校と中道小学校を統合し山北740番地に東小学校として発足 昭和40年4月 二校校舎，中道校舎の移転完了，実質統合発足 昭和40年11月 新校舎竣工並びに開校記念式典を挙行 昭和43年8月 プール本体完成，続いて8月プール開き 昭和46年6月 留守家庭学級新設（社会教育課所管） 昭和47年11月 創立10周年記念式典挙行，校旗制定，記念植樹 昭和53年12月 増設校舎（4教室）竣工 昭和56年4月 弥生・鶴山小開校により本校児童の一部が分離する 昭和57年11月 創立20周年記念，記念植樹，記念通信発行 平成3年4月 津山中央病院教室（院内学級）開設 平成5年3月 創立30周年記念式典 遊具3基設置 平成11年3月 パソコン導入（パソコン教室開設） 平成12年2月 教材活用学校間連携推進事業の研究指定校（平成14年まで）				平成12年3月 津山中央病院教室（院内学級）林田小へ移管 平成13年4月 情緒障害児学級開設 平成14年11月 創立40周年記念式典 平成16年10月 文部科学省 学力向上フロンティアスクール研究発表会 平成17年5月 大プール全面改修 平成19年1月 低学年運動場造形砂場設置 平成20年4月 教育相談室整備 スクールカウンセラー活用事業 平成21年4月 東小学校施設設備整備推進委員会発足 平成21年4月 学校支援地域本部事業の開始・津山市校内研究発表会 平成22年7月 新校舎建築着工（耐震化） 平成24年2月 屋内運動場耐震改修工事完了 平成24年3月 新校舎落成記念式			
学 校 教 育 目 標							
豊かな心をもち、自ら学び、実践力のある子どもを育てる。 とともに学ぶ子 認め合う子 たくましい子							
指 導 の 重 点							
東小10年ビジョン・・・第1ステージ(定着の3年ビジョン) ベクトルを合わせ、和やかさと活力の調和のとれた子どもの育成(2年次) (1)基礎基本の徹底と思考力・判断力・表現力の育成を図り、ともに学ぶ喜びと達成感を味わわせる指導に努める。 (2)豊かな人間性を育み、互いの人権を大切にし、誰とでも仲良くできる子どもの育成に努める。 (3)心と身体のとくましさを持った子どもの育成に努める。							
児 童 数 （ 平成24年5月1日現在 ）							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	25	15	22	29	29	22	142人
女	25	25	30	20	25	20	145人
計	50人	40人	52人	49人	54人	42人	287人
校 歌							
作詞 広田 正 作曲 新田左武郎							
1. 明るい光 地にみちて みどりの野べを ふく風に 希望の胸を ふくらます 手をとって のびてゆく よい子の 東小学校							
2. 青空高く すみわたり 白雲なびく 那岐のみね 今日も力が わきあがる 強く明るく のびてゆく よい子の 東小学校							
3. 古城のほとり きよらかに つきぬ流れの 吉井川 はげめはげめと よびかける							

学 校 名	津山市立西小学校						
所 在 地	〒708-0006 津山市小田中1360						
	: 0868-22-9194			E-mail : nishi@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	甲 田 敦 三						
学 校 写 真				校 章			
							
沿				革			
大正 1 2 年 4 月	津山尋常小学校として設立						
昭和 8 年 1 1 月	創立 1 0 周年記念館を建築，校歌制定						
昭和 1 6 年 4 月	津山市第三国民学校と改称する						
昭和 2 2 年 4 月	新学制実施，津山市立第三小学校と改称						
昭和 3 6 年 7 月	創設38周年記念として，水泳プールを新設する						
昭和 3 7 年 8 月	津山市立西小学校と改称する						
昭和 4 7 年 5 月	ことばの教室開級						
昭和 5 5 年 6 月	情緒障害児学級開級						
昭和 6 3 年 8 月	プール新設竣工						
平成 7 年 4 月	ことばと情緒の教室が通級教室に完全移行						
平成 1 5 年 5 月	西小学区子どもを見守る会発足						
平成 2 1 年 1 0 月	校舎耐震大改修完成						
平成 2 3 年 1 0 月	岡山県学校保健推進学校表彰・学校保健文部科学大臣表彰						
学 校 教 育 目 標							
学び合う子 思いやる子 たくましい子 を育てる							
指 導 の 重 点							
<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力の定着を図り、学ぶ意欲を育てる。 ・お互いを認め、支えあう集団を育てる。 ・ねばり強く最後までやりぬく子どもを育てる。 							
児 童 数 (平成24年5月1日現在)							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	17	15	18	17	18	16	101人
女	18	20	14	17	29	17	115人
計	35人	35人	32人	34人	47人	33人	216人
校 歌							
作詞 石井楚江 作曲 佐藤吉五郎							
1. 揚げば神南備 那岐も遠に 紫竹のささらぎ 清きところ 我等の学園 幸は深し 2. げにこそ山河の 富をしめて たのしき足どり うまずやまず いそしむ校風 見よやここに 3. 揚げば城西 空は高く 若き日希望の 丘に満ちて 我等の学園 幸は深し							

学校名	津山市立南小学校						
所在地	〒708 - 0886 津山市昭和町2-73-1						
	: 0868-22-8145			E-mail : minami@ed-tsuyama.jp			
校長名	島田美保						
学校写真				校章			
							
沿革				沿革			
昭和29年4月	津山市立福岡小学校と第二・第三小学校のそれぞれ一部校区をもって、津山市立南小学校が創立される。						
昭和38年9月	沖縄県宮古島平良第一小学校と姉妹縁組を結ぶ。						
昭和40年4月	吹屋町・新魚町・桶屋町・南新座2丁目・同3丁目・同4丁目6か町が本校校区に編入される。						
昭和41年4月	福南小学校と統合し、金屋・荒神山・下種・押淵が本校校区となる。						
平成5年12月	姉妹校30周年記念友情の庭が完成する。						
平成23年3月	耐震工事完成し、現校舎となる。						
学校教育目標							
「たくましく伸びる子の育成」 めざす児童像 よく学び、工夫する子 思いやりのある子 元気で明るい子							
指導の重点							
1	基礎学力・表現力の向上			4	基本的生活習慣の確立		
2	認め合い支え合う仲間づくり			5	人権教育の推進		
3	「生きる力」の育成			6	健康・体力の増進		
児童数（平成24年5月1日現在）							
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	17	8	22	18	16	20	101人
女	14	12	16	21	14	19	96人
計	31人	20人	38人	39人	30人	39人	197人
校歌				校歌			
作詞：中江幸義 作曲：三宅亀子							
1.	吉井の水は	清らかに	流れるほとり	南小			
	歌声和して	朗らかに	正しく強く	進もうよ			
2.	神南備山は	高くたち	果てないのぞみ	南小			
	足なみ軽く	胸はって	仲よく共に	進もうよ			
3.	輝く文化	きずくため	楽しいつどい	南小			
	結んで固く	手をとって	明るく清く	進もうよ			

学 校 名	津山市立北小学校						
所 在 地	〒708 0004 津山市山北2 3 8						
	: 0868-22-8168			E-mail : kita2@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	宮 本 有 二						
学 校 写 真				校 章			
							
沿				革			
明治 7年5月	鶴山小学	昭和45年 4月	低学年教室1棟（2学級ホール付）増築	明治 7年5月	修明小学	昭和47年11月	開校10周年記念
明治20年4月	鶴山小学、高等鶴山小学校へ改称	昭和50年12月	東校舎1棟（3階建で6教室）増築	明治20年4月	修明小学、高等修明小学校へ改称	昭和53年 7月	高学年プール、低学年プール新設
明治34年4月	高等鶴山小学校、津山高等小学校へ改称	昭和56年 4月	小原、上河原地区弥生小学校へ分離（児童約400名）	明治41年4月	津山高等小学校、津山男子尋常高等小学校へ改称	昭和57年11月	開校20周年記念式
明治41年4月	津山高等小学校、津山男子尋常高等小学校へ改称	昭和62年 3月	多目的教室完成	明治41年4月	尋常修明小学校、苫田尋常高等小学校へ改称	昭和62年 3月	多目的教室完成
昭和16年4月	津山男子尋常高等小学校、津山市第一国民学校へ改称	平成 4年11月	開校30周年記念式	昭和16年4月	苫田尋常高等小学校、津山市苫田国民学校へ改称	平成 4年11月	開校30周年記念式
昭和16年4月	苫田尋常高等小学校、津山市苫田国民学校へ改称	平成10年11月	日本PTA全国協議会「団体賞」受賞	昭和22年4月	津山市第一国民学校、津山市立第一小学校へ改称	平成10年11月	日本PTA全国協議会「団体賞」受賞
昭和22年4月	津山市第一国民学校、津山市立第一小学校へ改称	平成14年11月	開校40周年記念式	昭和22年4月	津山市苫田国民学校、津山市立苫田小学校へ改称	平成14年11月	開校40周年記念式
昭和22年4月	津山市苫田国民学校、津山市立苫田小学校へ改称	平成23年10年	学力人間力育成推進事業授業公開	昭和37年8月	両校名統合して津山市立北小学校を創設する。	平成23年10年	学力人間力育成推進事業授業公開
昭和39年8月	実質統合、新築校舎へ移転完了。28学級1,169名	平成23年12年	耐震工事に係る体育館改修工事完了	昭和39年8月	校舎竣工記念式挙行。	平成23年12年	耐震工事に係る体育館改修工事完了
昭和39年11月	校舎竣工記念式挙行。	平成24年 7月	新校舎完成（南棟2階建、北棟3階建）	昭和41年3月	講堂兼体育館795㎡（241坪）完成	平成24年 7月	新校舎完成（南棟2階建、北棟3階建）
学 校 教 育 目 標							
「やさしく かしこく たくましい 北小の子の育成」							
指 導 の 重 点							
1 相手の立場を考える温かい心を育てる。 2 授業工夫し、確かな学力の充実を図る。 3 基本的生活習慣の定着を図り、健康で安全な生活態度を育てる。							
児 童 数 （ 平成24年5月1日現在 ）							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	27	23	25	26	27	20	148人
女	17	23	27	32	22	33	154人
計	44人	46人	52人	58人	49人	53人	302人
校 歌							
作詞：山本みや子 補訂：大岩徳二 作曲：八木真平							
1.	文化の花の 咲きにおう 流れる雲を 仰ぐ時	みどり明るい おかのうえ あすの希望が わいてくる	ああ 学びやの空高く たのしい 津山北小学校				
2.	胸にかがやく ひなづるの 誓ってともに はげむとき	しるしがみなに 呼びかける あすの力が わいてくる	ああ うるわしい友情を たのしい 津山北小学校				
3.	はるかにかすむ 那岐・泉 古城のかねを 聞いたたびに	近くそびえる 神南備に あすへの夢が わいてくる	ああ こだまして鳴りひびく たのしい 津山北小学校				

学 校 名	津山市立林田小学校						
所 在 地	〒709 [^] 0841 津山市川崎850						
	: 0868-22-2764			E-mail : haida5@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	居 森 宏 治						
学 校 写 真				校 章			
							
沿 革							
明治34年	林田尋常高等小学校を開設	平成16年	新校舎・体育館落成式	明治40年	林田女子実業補習学校を附設	平成17年	校庭等周辺整備完成（遊具・芝生・水辺公園・フェンス・倉庫棟・掲揚台・バックネット）
大正8年	林田実業補習学校男子部を開設						
昭和16年	林田国民学校と改称 40周年記念事業として運動場を拡張						「林田小地域ぐるみで見守る推進会議」設立
昭和22年	林田小学校と改称	平成18年	P T A文部科学大臣表彰受賞	昭和25年	50周年事業として図書館を新設	平成20年	「林田小学校地域支援本部」設置
昭和35年	60周年記念事業として校地を拡張	平成22年	創立110周年記念式典、記念文集発刊	昭和45年	70周年記念事業として放送設備を新調		
昭和55年	80周年記念事業として新校門を建設			昭和56年	学区再編成で鶴山小学校開校		
平成2年	90周年記念事業として放送室を整備			平成12年	創立100周年祈念式典・記念誌発刊 音楽物語「林田の子」発表、P C教室設置		
学 校 教 育 目 標							
豊かな心をもち、主体的に生きる子どもを育てる。							
指 導 の 重 点							
人権尊重の精神と思いやりの心の育成 生活習慣の確立と健康安全教育の推進 個に応じた基礎的・基本的な内容の徹底				体験的・問題解決的学習の推進 創造性豊かな自治活動能力の育成			
自ら考え、行動する力を育てる。 かかわり合う力を育てる							
児 童 数 （ 平成24年5月1日現在 ）							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	19	22	26	34	25	24	150人
女	27	29	20	21	21	27	145人
計	46人	51人	46人	55人	46人	51人	295人
校 歌							
作詞 石井楚江 作曲 安藤貞也							
1. 日にさかえゆくわが町の さ中にわれら生い立ちて 手に手をつなぐむつまじさ 愛でたさ鶴に菊かおる 胸に校章(しるし)が光ってる たのしさ学園(にわ)に光ってる							
2. ゆたかなながめ恵まれて 揚げばたかい那岐・泉 ふすれば吉井・加茂川の 清(すが)しい声か呼んでいる 休まずうまず一すじに 心みがけと呼んでいる							
3. 木草の緑のびのびて 明るさ鳥も群れうたう 林田のこの名このほまれ 負うてまことの道すすむ 力がうちにもえている 楽しさ学園(にわ)にもえている							

学校名	津山市立鶴山小学校						
所在地	〒708-0825 津山市志戸部121						
	: 0868-24-4701			E-mail : kakuzan@ed-tsuyama.jp			
校長名	新免浩二						
学校写真				校章			
							
沿革							
昭和53年12月	市立小学校整備基本計画の諮問	平成16年 8月	運動場西階段設置	昭和54年 6月	北・東・林田3小学校区学区再編を行い、2校の	平成16年10月	1年教室棟・給食室屋上防水工事完了
	新設校決定	平成17年 8月	運動場東階段設置			平成17年12月	創立25周年記念、「鶴山小見守り隊」発足
昭和55年 4月	校地造成起工式	平成18年 7月	新校門（オートロック式）完成	昭和55年 9月	校舎起工式	平成19年 6月	大プール改修工事完了
昭和56年 4月	鶴山小学校創立	平成20年 2月	校舎屋上防水工事完了	昭和56年 4月	開校始業式	平成20年 3月	音楽室床シート改修工事完了
昭和56年 8月	屋内運動場完成	平成20年 4月	小プール改修工事完了	昭和56年11月	落成式挙行	平成20年 8月	給食配膳室工事完成
昭和57年 3月	水泳プール完成	平成20年 9月	体育館屋根塗装工事完成	昭和60年 4月	運動場トイレ設置	平成22年 3月	校内放送設備改修工事完了
平成 5年 4月	野介代地区中国道以北が鶴山小学校区となる	平成23年 4月	支援学級・少人数教室移設工事完了	平成 6年 9月	増築校舎完成		
平成13年 8月	パソコン教室完成						
学校教育目標							
【学習・生活集団力を高め、互いに響き合う心豊かな子どもの育成】							
子ども像 考える子 明るい子 やりぬく子 助け合う子							
指導の重点							
1 重点教科指導を教育活動の軸とする 国語(音読) 音楽(歌唱・合唱) 体育(跳び箱マット)				3 コミュニケーション力を育てる授業づくり 気持ちや考えを伝え合い、聞き合う力を育てる			
2 確かな学力の定着 学ぶ力の育成・学習集団の育成 ・1学期つなぐ 2学期おる 3学期くむ 基礎学力の充実 ・学習の仕方 ・音読漢字計算力 ・習熟度別指導・家庭学習の習慣化 ・朝読書の推進				4 人権感覚豊かな人間関係づくりの推進 集団のルールを身につけた安心感ある生活 学校生活の決まりの徹底と定着 問題解決方法の習得と再発防止			
				5 特別支援教育の充実推進 居場所としての学級づくり 「できる」を増やす自立支援			
児童数 (平成24年5月1日現在)							
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	30	46	46	50	44	42	258人
女	38	43	44	47	30	48	250人
計	68人	89人	90人	97人	74人	90人	508人
校歌							
作詞 北原 信一郎 作曲 山下 耕司							
1 那岐の山々 朝日に映えて 大きくなれよと 呼んでいる 希望明るく 胸にだき 強く雄雄しく 育とうよ みんな仲間だ 鶴山小学校							
2 お城の里の 若草が すくすく伸びよと 呼んでいる 豊かな恵みに つつまれて 清く正しく 歩もうよ みんな仲間だ 鶴山小学校							
3 文化に香る この町が 仲よくはげめと 呼んでいる かたくながいに 手をつなぎ 平和の明日を 築こうよ みんな仲間だ 鶴山小学校							

学 校 名	津山市立弥生小学校						
所 在 地	〒708-0806 岡山県津山市大田121番地						
	: 0868-27-1530			E-mail : yayoi@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	村 上 正 充						
学 校 写 真				校 章			
							
沿 革							
<p>昭和56年 4月 学校創立。4月6日に始業式を行う 昭和56年 11月 落成記念式典を挙行 開校記念日とする 昭和57年 校歌発表会を挙行 昭和57年 校舎増築工事(4教室)完成 昭和60年 創立5周年式典 平成 2年 11月 創立10周年式典 平成12年 11月 創立20周年式典 平成17年 11月 創立25周年式典 平成17年~平成21年 算数公開授業・講演会に取り組む 平成22年 11月 創立30周年式典。</p>							
学 校 教 育 目 標							
やさしく 助け合う子 輝く笑顔 弥生っ子 よく学び よく考える子 いきいき 活動する子							
指 導 の 重 点							
【豊かな心】 自他ともに大切にし、円滑な人間関係を育成する集団づくり 道徳的実践力の育成 コミュニケーション能力の向上		【確かな学力】 学ぶ楽しさや学習意欲を意欲を喚起する授業づくり 体験的な学習、問題解決的な学習の充実 基礎・基本の確実な定着 家庭学習の充実			【健やかな体】 基本的な生活習慣・運動習慣の確立 食に関する指導の充実 日常体育の充実と外遊びの奨励・充実 危険予知、回避能力の育成		
児 童 数 (平成24年5月1日現在)							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	54	64	44	39	46	40	287人
女	42	52	42	41	59	45	281人
計	96人	116人	86人	80人	105人	85人	568人
校 歌							
作詞 校歌制定委員会 作曲 江見恭彦							
1. 神南備望む 大空が 希望の朝を つげている そうだ 僕たち 私たち みんな元気に ほがらかに 学びの園を 開こうよ 楽しい 弥生小学校 2. 弥生の丘に 咲く花が やさしい風に ゆれている そうだ 僕たち 私たち みんな知恵を 出し合って 文化の花を 咲かそうよ 明るい 弥生小学校 3. 神楽尾山に 立つにじが 大きな夢を 呼んでいる そうだ 僕たち 私たち みんな仲良く 手を取って 清く 正しく 進もうよ 伸びゆく 弥生小学校							

学 校 名	津山市立向陽小学校						
所 在 地	〒708-0013 津山市二宮608-1						
	: 0868-28-0553			E-mail : koyo@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	宮 岡 圭 之						
学 校 写 真				校 章			
							
沿 革							
明治 7年7月 田邑村立田邑小学校創立 大正11年4月 二宮村立二宮小学校創立 昭和44年4月 二宮・田邑小学校の統合により、向陽小学校と改称し、二宮、田邑両校舎により発足 昭和46年5月 向陽小学校落成式 昭和49年4月 津山みのり派遣学級（精薄）開設 昭和50年8月 プール工事竣工 平成9年～10年 大規模改修工事 平成12年8月 給食室増改築 平成17年10月 校内LAN設置 平成23年8月 屋外トイレ設置 平成24年3月 津山みのり学園派遣教室閉級							
学 校 教 育 目 標							
心豊かでたくましく生きる子どもの育成 【めざす子ども像】 よく考える子 助け合う子 元気な子							
指 導 の 重 点							
1. 学ぶ意欲の育成 2. 心の教育の充実 3. 体力向上と健康増進							
児 童 数 （ 平成24年5月1日現在 ）							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	26	27	23	21	28	20	145人
女	17	26	28	22	28	23	144人
計	43人	53人	51人	43人	56人	43人	289人
校 歌							
作詞 土居由乃 作曲 安藤貞也							
1	明るい朝のはてしなく 自由の光の降るなかを	みどり豊かな丘の上 力いっぱい進もうよ	たがいに肩を組みながら				
2	神南備山に向い立つ 平和の光の降るなかを	ほこりも高き向陽小 ともに励んで進もうよ	たゆまぬ努力つみながら				
3	吉井の川のせせらぎに 希望の光の降るなかを	友情の華咲かせつつ あすをめざして進もうよ	集いてきょうもたくましく				

学 校 名	津山市立院庄小学校						
所 在 地	〒708-0014 津山市院庄1041番地						
	: 0868-28-0606			E-mail: innosyo@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	尾 島 邦 昭						
学 校 写 真				校 章			
							
沿				革			
明治 7年 9月	院庄・戸島・神戸三か村立岸上小学設立	平成 12年 8月	校舎大規模改修	明治 20年 5月	組合立尋常双松小学校設立	平成 13年 12月	東門門扉完成
明治 20年 10月	組合立尋常高等双松小学校設立	平成 19年 4月	正門門扉完成	大正 11年 4月	院庄村立院庄尋常高等小学校設立	平成 22年 9月	児童トイレ(1F2F)改修
昭和 3年 12月	新校舎移転(現在位置へ)	平成 23年 9月	児童用3F・男子職員トイレ	昭和 22年 4月	津山市立院庄小学校と改称	平成 24年 2月	創立90周年記念事業(下じき制作)
昭和 27年 4月	創立30周年記念事業(放送施設)			昭和 38年 11月	プール新設		
昭和 46年 3月	体育館建設			昭和 47年 1月	本館三階建て校舎新築		
昭和 48年 3月	学校改築記念・創立50周年記念事業			昭和 49年 5月	南校舎増築(保健室・1教室・教材室)		
平成 2年 8月	プール竣工						
学 校 教 育 目 標							
心とからだをきたえ、ともに学びあう児童の育成・すすんでまなぶ ・やさしい子 ・やりぬく子							
指 導 の 重 点							
<つながりを大切に～言葉のちからで～> ・人・自然・社会にかかわり合いながら学習する子どもを育てる。 ・りっぱな行いのできる子どもを育てる。 ・互いに支え合い最後までがんばる子どもを育てる。 ・友だちとなかよく運動する子どもを育てる。							
児 童 数 (平成24年5月1日現在)							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	22	6	18	14	18	17	95人
女	22	16	11	11	22	12	94人
計	44人	22人	29人	25人	40人	29人	189人
校 歌							
作詞 服部 操 作曲 永礼 実							
1 いずみの高嶺 はるかに望み 清き流れの 吉井はめぐる あゝ院庄 はえある里に 生まれて学ぶ 我等の幸よ							
2 睦み親しみ とけ合う心 くめどもつきぬ 教えの庭に 希望明るく 正しく強く すくすくのびる 我等は楽し							
3 永遠に平和に 文化かがやく 我等の国の 尊き使命 やがてにないて たつ日のために 朝夕みがく この身と心							

学校名	津山市立佐良山小学校						
所在地	〒708-0873 津山市皿657-2						
	: 0868-28-0605			E-mail : sarayama@ed-tsuyama.jp			
校長名	大原 真一						
学 校 写 真				校 章			
							
沿 革							
明治 8 年 6 月	名説小学校として佐良山神社の位置に開校						
明治 9 年 4 月	明道小学校を高尾に開校						
明治 2 3 年	両校を統合して佐良山尋常小学校と改称						
明治 3 5 年 1 2 月	児童数増加により現在地に校舎新築						
昭和 1 6 年 3 月	津山市合併に伴い、津山市立佐良山小学校と校名変更						
昭和 2 7 年 1 2 月	創立 5 0 周年記念式挙行、校歌制定						
昭和 3 4 年 2 月	北校舎落成						
昭和 4 7 年 3 月	屋内体育館第 1 期工事竣工						
昭和 5 0 年 4 月	本館第 1 期工事竣工						
昭和 5 1 年 1 月	創立 1 0 0 周年記念式挙行						
昭和 5 7 年 3 月	特別教室棟竣工						
平成 元 年 3 月	校名・校章を入れ校門改築、北校舎新增改築						
平成 4 年 5 月	プール新設移転						
平成 1 0 年 1 0 月	台風 1 0 号により被災						
平成 2 2 年 9 月	体育館付属棟・職員室増築						
学 校 教 育 目 標							
知・徳・体の調和のとれた 人間性豊かで実践力のある児童の育成							
指 導 の 重 点							
1 自ら主体的に学び、基礎基本の定着と活用力の向上を図る							
2 特別支援教育の充実を図る							
3 命や人権を大切にする子どもを育成し、人間性を育む							
4 家庭や地域社会との連携を密にして、安全安心で開かれた学校づくりに努める							
児 童 数 (平成24年5月1日現在)							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	25	32	34	37	31	32	191人
女	26	25	16	26	26	24	143人
計	51人	57人	50人	63人	57人	56人	334人
校 歌							
作詞：平井 乙磨 作曲：吉成 修							
1 緑すがしき 佐良山の ふもとの幸に 守られて 正しく強く すこやかに 学ばわれらに 望みあれ							
2 流れもたえぬ 皿川の 文化の波に かざられて 知徳をみがき その体 鍛う我らに 光あれ							
3 ああ我が友よ 手をとって 丘を岸辺を たずねゆき まごころ結ぶ 校風を 我らが園に 立てむいざ 我ら佐良山小学生 我ら佐良山小学生							

学校名	津山市立一宮小学校						
所在地	〒708-0814 津山市東一宮 8 7 - 1						
	: 0868-27-0100			E-mail : ichinomiya@ed-tsuyama.jp			
校長名	坂本修三						
学 校 写 真				校 章			
							
沿				革			
明治 7年	精勤小学校設立	明治 7年	知新小学校設立	明治 7年	知新小学校設立	明治 20年	尋常知新小学と改称
明治20年	尋常一宮小学校と改称	明治20年	尋常知新小学と改称	明治20年	尋常知新小学と改称	昭和16年	東一宮国民学校と改称
昭和16年	一宮国民学校と改称	昭和16年	東一宮国民学校と改称	昭和16年	東一宮国民学校と改称	昭和22年	苫田郡東一宮村立東一宮小学校と改称
昭和22年	苫田郡一宮村立一宮小学校と改称	昭和22年	苫田郡東一宮村立東一宮小学校と改称	昭和22年	苫田郡東一宮村立東一宮小学校と改称		
	昭和26年	東一宮村，一宮村合併により統合のため廃止 苫田郡一宮村立一宮小学校設立					
	昭和29年	津山市立一宮小学校と改称	新校舎完成				
	昭和36年	防火用水兼プール完成					
	昭和37年	すもう場完成					
	平成 4年	新校舎落成					
	平成 6年	プール竣工					
	平成19年	新校舎増築					
学 校 教 育 目 標							
かしこく やさしく たくましい児童の育成							
<ul style="list-style-type: none"> ・自ら学ぶ子ども ・思いやりのある子ども ・最後までやり遂げる子ども ・健康で明るい子ども 							
指 導 の 重 点							
<ol style="list-style-type: none"> 1. 基礎学力の習熟を図り，学ぶ喜びを体験させる。 2. 互いに認め合い，励まし合う態度を育てる。 3. 根気よく，責任をもってやりぬく態度を育てる。 4. 健康で安全な生活態度を育てる。 							
児 童 数 （ 平成24年5月1日現在 ）							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	48	43	58	47	50	44	290人
女	37	44	43	36	44	43	247人
計	85人	87人	101人	83人	94人	87人	537人
校 歌							
作詞：卒業生有志合作 作曲：新田左武郎							
<ol style="list-style-type: none"> 1. いわれも古き中山の ときわの森の深みどり いぶきあらたな学びやに 希望あふるる日はそそぐ 一宮 ああわれらの小学校 2. 里の誉れをうけつぎて 心をみがき身を鍛え うの羽の流れつきぬごと 誠の一路進みゆく 一宮 ああわれらの小学校 3. 幾年月もゆるぎなき かおるその名も一宮 文化の花を咲かせんと 励むわれらに栄えあれ 一宮 ああわれらの小学校 							

学 校 名	津山市立高田小学校						
所 在 地	〒708-0807 津山市下横野1075						
	: 0868-27-0345			E-mail : takata@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	森 里 洋 美						
学 校 写 真				校 章			
							
沿 革							
明治7年1月 弘明小学校創立 育英小学校、清水小学校開校 明治23年4月 尋常高田小学校と改称 明治42年10月 現在地に新築移転 昭和22年4月 高田村立高田小学校と改称 昭和29年4月 津山市立高田小学校と改称 昭和41年4月 本館校舎改築 昭和55年3月 普通教室改築 昭和56年3月 特別教室改築 平成元年9月 プール新築 平成5年1月 120周年記念式典 平成21年11月 管理棟校舎改築							
学 校 教 育 目 標							
人間性豊かで 実践力のある児童の育成							
指 導 の 重 点							
<ul style="list-style-type: none"> ・自ら考え、正しい行動ができる子どもの育成 ・確かな学力の定着と人間力の育成 ・個性を発揮し、心豊かでたくましい子どもの育成 							
児 童 数 (平成24年5月1日現在)							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	18	9	10	6	16	14	73人
女	15	4	11	10	9	10	59人
計	33人	13人	21人	16人	25人	24人	132人
校 歌							
作詞：實近 辨四郎 作曲：奥田 登							
1	からすが山は	いや高く	よこのの川は	いと清し			
	高きは御代の	恵みにて	清きはわれらが	心なり			
2	高き恵みに	うるおいて	清き心に	いそしみつ			
	学びの庭の	年ごとに	栄えゆくこそ	うれしけれ			

学 校 名	津山市立清泉小学校						
所 在 地	〒708-1104 津山市綾部407						
	: 0868-29-1518			E-mail : seisen@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	児 島 悟						
学 校 写 真				校 章			
							
沿 革							
明治 9 年	勝北郡山形村に新野小学設立						
明治 1 1 年	綾部村米山に静修小学設立						
明治 2 6 年	9 月	2 校が合併して東北条郡神庭・勝北郡滝尾村立清泉尋常小学校					
明治 4 2 年	5 月	現在地に移転新築。苫田郡神庭・勝田郡滝尾組合村立清泉尋常高等小学校					
昭和 2 9 年	7 月	津山市立清泉小学校					
昭和 3 3 年	1 2 月	屋体兼講堂及び付属建物新築					
昭和 4 4 年	1 月	給食優良校表彰（岡山県教育委員会）					
昭和 4 8 年	8 月	プール新設					
昭和 5 5 年	3 月	本館改築					
昭和 6 0 年	3 月	北校舎改築完了（鉄筋造り）					
平成 5 年	8 月	屋内運動場新築					
平成 5 年	9 月	創立 1 0 0 周年記念式典（記念事業）					
平成 1 7 年	4 月	読書活動実践で文部科学大臣表彰					
学 校 教 育 目 標							
豊かな人間性を培い、自ら学び、たくましく生きる清泉の子どもを育成する。 ・よく考える子ども ・助け合う子ども ・やりぬく子ども							
指 導 の 重 点							
1．基礎学力の充実を図り、自主的に取り組む学習態度を育てる。							
2．人間関係の改善・深化を図りながら豊かな心，たくましい体を育成する。							
3．指導力向上と授業改善に努め，教育力のある学校をつくる。							
4．学校を地域に開き，信頼される学校を目指す。							
児 童 数 （ 平成24年5月1日現在 ）							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	9	5	9	3	7	14	47人
女	3	4	6	8	4	10	35人
計	12人	9人	15人	11人	11人	24人	82人
校 歌							
作詞作曲：岡本純盛							
1．朝夕あおぐ城頭 明るくきょうもよびかける 元気にみんな胸はって 力いっぱいやりぬこう 清泉 清泉 清泉の子ども							
2．山あい遠くながれきた 瀬音がきょうもよびかける なかよくみんな輪になって ひとつ心でつとめよう 清泉 清泉 清泉の子ども							
3．青空高く飛ぶ小鳥 楽しくきょうもよびかける からだやこころひきしめて みんな楽しく伸びようよ 清泉 清泉 清泉の子ども							

学 校 名	津山市立高倉小学校						
所 在 地	〒708-1123 津山市下高倉西12						
	: 0868-29-0709			E-mail : takakura@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	片 山 圭 介						
学 校 写 真				校 章			
							
沿 革							
<p>明治 9年 寄松小学校創設 明治 22年 市町村制の実施に伴い学区を拡張し、高倉尋常小学校と改称 明治 23年 小学校令の改正により高倉尋常高等小学校と改称 明治 44年 大篠の簗小学校を解散し高等小学校を併置 昭和 16年 高倉国民学校と改称 昭和 22年 高倉村立高倉小学校と改称 昭和 29年 津山市と合併 津山市立高倉小学校と改称 昭和 33年 新校舎落成 昭和 37年 給食室落成 昭和 41年 プール完成 創立90周年記念式典挙行 昭和 51年 創立100周年記念式典挙行 昭和 52年 新校舎 上水道完成 昭和 60年 体育館落成（弥生時代高床式倉庫をモデルとする） 平成 3年 校舎増改築落成（給食室） 平成 11年 創立100周年記念碑・110周年記念碑移転 平成 12年 新プール完成</p>							
学 校 教 育 目 標							
ゆたかな心 たしかな学力 たかくらの子							
指 導 の 重 点							
<p>あいさつと返事の定着と「四つのだいじ」を核とした心の教育の充実を図る。 学習意欲を高める工夫と家庭学習の習慣化を図るとともに、学習の進め方や指導方法の系統的・発展的なパターン化を行う。 運動量の確保と充実、季節に応じた体力づくりを推進する。 地域と連携し、ニーズに基づいた教育活動を推進する。</p>							
児 童 数 （ 平成24年5月1日現在 ）							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	7	8	12	13	11	11	62人
女	4	12	6	11	9	11	53人
計	11人	20人	18人	24人	20人	22人	115人
校 歌							
作詞：河本英一 作曲：安藤卓也							
<p>1 烏が仙の 霧晴れて 平和の光 あおぎつつ 通うみんなは手を取りあって 楽しいつどい 高倉校</p> <p>2 空すみわたる青空の 黄金の光 身にあびて 伸びるみんなは正しく強く あふれる希望 高倉校</p> <p>3 蟹子の川の 水清く 静かな流れ ききながら 学ぶみんなはきまりを守り ほこる伝統 高倉校</p>							

学 校 名	津山市立高野小学校						
所 在 地	〒708-1125 津山市高野本郷1041番地						
	: 0868-26-1609			E-mail : takano@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	吉 竹 正 夫						
学 校 写 真				校 章			
							
沿 革							
明治 7年11月 本郷村永楽寺を仮校舎として高野小学校創設 明治30年 1月 現住所に校舎を新築 明治41年 4月 高等科を設け、高野尋常高等小学校となる 大正15年 7月 高野青年訓練校を併設 昭和 4年 4月 校舎拡張と講堂増築 昭和16年 4月 高野国民学校と改称 昭和22年 4月 高野小学校と改称 昭和31年 5月 校舎改築工事落成 昭和53年 3月 校舎改築 昭和57年 3月 体育館新築、講堂撤去 昭和63年 2月 管理棟改築、普通教室増築 平成14年 4月 新プール完成							
学 校 教 育 目 標							
自ら考え とともに伸びていく 心豊かな子どもを育てる							
指 導 の 重 点							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な生活習慣の定着を図る。 ・ 基礎的・基本的な学力の定着を図り、思考力を育む。 ・ 自分を大切に、友達を思いやる心を育てるとともに、支え合う集団を育てる。 ・ 家庭・地域との連携を密にしながら、家庭と地域の教育力を指導に生かす。 							
児 童 数 (平成24年5月1日現在)							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	42	55	42	42	41	31	253人
女	32	34	36	44	41	48	235人
計	74人	89人	78人	86人	82人	79人	488人
校 歌							
作 詞 美土路 壽 作曲者 不詳							
1 那岐の高嶺の白雪を 我が真心のかがみとし 動かぬ姿仰ぎつつ つとめ励まん文の道 2 流れも清き加茂川の その水のごと朝夕に よどまずうまずいそしみて 誉れをあげん後の世に							

学 校 名	津山市立成名小学校						
所 在 地	〒708-1116 津山市野村135-2						
	: 0868-29-1505			E-mail : seimei@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	佐々木 勇						
学 校 写 真				校 章			
							
沿 革							
明治10年9月 成名尋常小学校開設 昭和22年4月 学制改革により神庭村立成名小学校と改称 昭和29年7月 津山市合併により、津山市立成名小学校と改称 昭和30年4月 津山市野村・草加部・櫛・近長の4地区をもって学区とする 昭和32年5月 校歌制定（渡部和武校長） 昭和52年9月 創立百周年記念式典を挙行 平成 9年8月 校舎・屋内運動場新築工事完成 平成 9年10月 新校舎竣工記念式典 平成13年4月 市指定「学校評議員制度」の試行校 平成14年4月 市の「福祉教育推進校」の指定（3年間） 平成15年10月 米国教育関係者が学校視察・教育交流のため来校 平成22～23年 津山市小中学校研究支援事業の指定を受ける							
学 校 教 育 目 標							
自然を愛し 自ら考え行動する 心あたたかい成名っ子の育成 ・自分で考えねばり強く がんばる子 ・体をきたえる 元気な子 ・素直で 思いやりのある子							
指 導 の 重 点							
1 基礎学力の充実を図り、主体的に取り組む学習態度を育てる。 2 一人一人のよさを生かしながら、自主的・創造的な活動の推進を図る。 3 人権尊重の精神を養い、互いに励まし合って向上しようとする態度を育てる。 4 自然体験を重視し、たくましい心身の育成と体力の向上に努める。							
児 童 数 （平成24年5月1日現在）							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	7	9	8	9	4	7	44人
女	11	10	7	11	12	12	63人
計	18人	19人	15人	20人	16人	19人	107人
校 歌							
作詞 渡部和武 作曲 渡部靖子							
1. 仰げ青空 那岐嶺は高い そうだ 高いのぞみに 育む生命 明日の日本を せおうのだ				2. 吹けよ川風 加茂川澄んで そうだ 清く明るく のびゆく息吹き 明日の世界を つくるのだ			
3. 古い歴史に 生いたちながら そうだ 今日の若さを 胸いっぱい 日毎新たに 生きるのだ				4. ゆたかな心 一つにとけて そうだ みんな正しく すこやかに 成名校の 足並みだ			

学校名	津山市立河辺小学校						
所在地	〒708-0843 津山市国分寺505						
	: 0868-26-1302			E-mail : kawanabe@ed-tsuyama.jp			
校長名	横山 泰三						
学校写真				校章			
							
沿革							
明治 7年10月	国分寺地内に教育小学校創立	昭和54年 3月	校舎改築(1期)普通教室12学級完成	明治11年 1月	国分寺金子・中島幸助氏宅を校舎に充当	昭和55年 3月	校舎改築(2期)特別教室6教室管理棟完成
明治23年 1月	尋常河辺小学校と改称	平成元年 3月	体育館落成	明治24年 4月	国分寺一本松に校舎新築移転	平成 2年11月	岡山県教育委員会指定「体力づくり」発表会
明治34年 4月	高等科を併設し、河辺尋常高等小学校と改称	平成 3年11月	全国保健体育優良校として表彰される	明治49年 3月	裁縫専修学校を併設	平成 5年 1月	岡山県健康推進優良校として表彰される
大正 4年 3月	裁縫専修学校を併設	平成 6年 3月	運動場拡張工事完成	昭和元年12月	国分寺長谷に新校舎落成	平成11年 3月	増築校舎完成 (6教室・コンピュータルーム・多目的ホール)
昭和元年12月	国分寺長谷に新校舎落成	昭和22年 4月	河辺小学校と改称	昭和16年 4月	河辺国民学校と改称	平成11年 5月	増築校舎竣工式
昭和22年 4月	河辺小学校と改称	昭和23年 4月	学校給食(ミルク食)開始	昭和23年 7月	父母と教師の会(PTA)結成	平成14年 8月~16年8月	屋上防水工事
昭和23年 4月	学校給食(ミルク食)開始	昭和27年 7月	学校給食(完全給食)開始	昭和27年 7月	津山市への合併により津山市立河辺小学校と改称	平成14年10月	プール着工
昭和23年 7月	父母と教師の会(PTA)結成	昭和29年 7月	津山市への合併により津山市立河辺小学校と改称	昭和29年 7月	公民館を兼ねて講堂落成	平成15年 3月	プール完成
昭和27年 7月	学校給食(完全給食)開始	昭和29年10月	公民館を兼ねて講堂落成	昭和37年 8月	創立88周年記念プール落成	平成15年 5月	プール落成記念式
昭和29年 7月	津山市への合併により津山市立河辺小学校と改称	昭和49年10月	創立100周年記念式挙行	平成18年 8月	北棟・南棟外壁塗装	平成19年 8月	給食調理室改修
昭和29年10月	公民館を兼ねて講堂落成						
昭和37年 8月	創立88周年記念プール落成						
昭和49年10月	創立100周年記念式挙行						
学校教育目標							
「自ら学び 生き生きと表現する 心豊かな子どもを育てる」							
指導の重点							
学力の充実：基礎基本、聞く・考える・伝え合う 人権教育の充実：一人ひとりが大切にされる仲間づくり 家庭・地域との連携の充実				生活の充実：あいさつ・きまり・そうじ 特別支援教育の充実：個のニーズに応じた支援			
児童数 (平成24年5月1日現在)							
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	20	28	19	31	27	32	157人
女	19	27	27	22	24	28	147人
計	39人	55人	46人	53人	51人	60人	304人
校歌							
				作詞 鳥越 強 作曲 安藤 貞也			
1. 平和にかがやく 日の丸を みんなで進む 足音が	あおぐ元気な よい子ども そろろうよ 河辺小学校			正しい理想の この道を			
2. 歴史に名高い この里に みんなで植えた 白ゆりが	育つりっぱな よい子ども 開くよ 河辺小学校			ゆかしい文化の 花園に			
3. 地球の果てまで 愛の手を みんなで歌う 歌声が	のぼすほがらな よい子ども ひびくよ 河辺小学校			明るい希望に むねはって			

学校名	津山市立大崎小学校						
所在地	〒708-0855 津山市金井76番地						
	: 0868-26-1314			E-mail : ozaki@ed-tsuyama.jp			
校長名	甲元真佐代						
学 校 写 真				校 章			
							
沿 革							
明治7年 4月	北条県管内第13中学区「躬行小学」として西吉田に創設						
明治20年	勝南郡第4番学区「尋常躬行小学校」と改称						
明治34年12月	校舎を現在地(金井)に新築移転						
明治41年 4月	高等科を設置し「大崎尋常高等小学校」と改称						
昭和16年 4月	「大崎国民学校」と改称						
昭和22年 4月	「勝田郡大崎小学校」と改称						
昭和29年 7月	大崎村の津山市合併に伴い「津山市立大崎小学校」と改称						
昭和30年 3月	校舎老朽化に伴い全面新改築						
平成 2年 3月	老朽化に伴う校舎・給食棟全面改築完成						
平成 8年 3月	プール新築完成						
平成11年 3月	屋内運動場完成						
平成22年 2月	プールの全面改修						
学 校 教 育 目 標							
一健康でねばり強い子どもを育てる。							
一自分で考え進んで実行する子どもを育てる。							
一美しものにあこがれ、だれとでも仲よく助け合う子どもを育てる。							
指 導 の 重 点							
基礎学力の定着を図り、自ら考える子どもを育てると共に、心身ともに健やかな子どもを育てる。							
確かな学力 体力づくり 家庭学習の習慣 規範意識・マナー							
児 童 数 (平成24年5月1日現在)							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	13	17	17	22	18	17	104人
女	20	16	16	15	13	25	105人
計	33人	33人	33人	37人	31人	42人	209人
校 歌							
作 詞 鳥越 勉 作 曲 安藤 貞也							
1. 輝く平和のこの国に 学ぶわれらはよい子ども あすの希望にもえながら 元気で勉強いたしましょう たのしい大崎小学校							
2. 中国山脈おおぎみて 育つわれらはよい子ども やがてゆたかなこの町に 文化の花をさかせましょう たのしい大崎小学校							
3. 世界の子どもと手をとって すすむわれらはよい子ども さあさみんなで声高く 合唱しましょう歌いましょう たのしい大崎小学校							

学校名	津山市立広野小学校						
所在地	〒708-1113 津山市田熊1943						
	: 0868-29-1501			E-mail : hirono@ed-tsuyama.jp			
校長名	坂元 剛 敬						
学 校 写 真				校 章			
							
沿 革							
明治 7年10月 明知小学校として開設 明治36年10月 廣野小学校と改称 明治41年 4月 廣野尋常高等小学校と改称昭和 昭和16年 4月 広野国民学校と改称 昭和22年 4月 広野小学校と改称 昭和29年 6月 新校舎落成 昭和29年 7月 津山市立広野小学校と改称 昭和49年 9月 創立100周年記念式典挙行 昭和59年 5月 新校舎落成 平成 4年 2月 倉庫、灯油庫新築 平成 4年 5月 プール全面改装 平成11年10月 屋内運動場落成							
学 校 教 育 目 標							
心豊かに 自ら学び とともに伸びゆく子どもの育成							
指 導 の 重 点							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎学力の定着を図り、自ら考える子に育てる。 ・ 自他共に大切に、助け合う子に育てる。 ・ 心身共に健やかな子に育てる。 							
児 童 数 (平成24年5月1日現在)							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	9	5	10	9	7	4	44人
女	8	7	8	8	4	8	43人
計	17人	12人	18人	17人	11人	12人	87人
校 歌							
作詞 鳥越 強 作曲 安藤 さだや							
1.	広野の中に 明日をになって	すくすくと すこやかに	伸びる元気な 広野われらの	よい子ども 小学校	勉強しましょう	この国の	
2.	野道は晴れて いきを示して	はろばると ほがらかに	那岐はほほえむ 広野われらの	村の空 小学校	運動しましょう	この国の	
3.	校旗はなびく 幸を祝って	ひらひらと 高らかに	ふくは平和の 広野われらの	朝の風 小学校	合唱しましょう	この国の	

学 校 名	津山市立加茂小学校						
所 在 地	〒709-3905 津山市加茂町塔中80						
	: 0868-42-3023			E-mail : kamo5@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	後 河 肇						
学 校 写 真				校 章			
							
沿				革			
<p>昭和50年4月 加茂小・加茂東小・上加茂小・加茂西小を統合して現在の加茂小学校発足 昭和51年3月 屋内体育館完成 昭和52年 バス待合所完成 昭和61年 新校舎増築 昭和62年 プール竣工 平成7～9年 校舎大規模改修 平成13年 体育館大改修 平成16年 耐震工事 平成17年2月 津山市に合併 津山市立加茂小学校に改称</p>							
学 校 教 育 目 標							
自ら学び取り、友と歩む心豊かな子どもを育成する							
指 導 の 重 点							
<p>1. 豊かな心を育てる 2. 発表できる力を育てる 3. 健康な体を育てる</p>							
児 童 数 (平成24年5月1日現在)							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	12	17	21	21	19	13	103人
女	13	17	21	20	16	15	102人
計	25人	34人	42人	41人	35人	28人	205人
校				歌			
<p style="text-align: right;">作詞：志水又一 作曲：巴 信義</p> <p>1. 山なみ高く 白い雲若あゆおどる 加茂の川 君もわたしも 手をつなぎ みんな元気な 加茂小学校</p> <p>2. 緑にもえる 若い杉 軒戸の森に 呼ぶ小鳥 ぼくもあなたも 助け合い みんな仲よし 加茂小学校</p> <p>3. 白金山に かかる虹 世界に続く 広い空 希望の道を ひとすじに みんな伸びゆく 加茂小学校</p>							

学 校 名	津山市立阿波小学校						
所 在 地	〒709-3951 津山市阿波1212						
	: 0868-46-2003			E-mail : aba@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	山 本 清 人						
学 校 写 真				校 章			
							
沿				革			
明治10年4月 立誠小学校と称す 明治24年 阿波尋常小学校と改称 昭和16年 阿波国民学校と改称 昭和22年4月 阿波小学校と改称 昭和39年9月 新校舎（現普通教室棟）建設 昭和43年 プール完成 昭和52年6月 百周年記念事業（記念碑等設置） 平成 4年 屋内運動場完成 平成 5年 新校舎（現特別教室棟）完成 平成17年2月 津山市合併 津山市立阿波小学校に改称 平成23年 プール改修完了							
学 校 教 育 目 標							
「かがやく阿波っ子」 ・考える子 ・やさしく思いやりのある子 ・がんばる子 ・郷土を愛する子							
指 導 の 重 点							
<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的基本的な学習内容を確実に習得させるとともに、思考力・判断力・表現力を育むために、言語能力を育成し、知識・技能を活用する学習を充実させる。 ・運動を通じて体を鍛えるとともに、家庭と連携して社会生活を送る上で必要な規範意識や健康的な生活習慣を形成させる。 ・一人一人の人権を大切にし、認め合い、支え合い、ともに生きる力を養う。 ・地域の自然や文化を生かした学習や地域の人々との交流を通じて、ふるさとを大切にし、自然を愛し感動する心を育てる。 							
児 童 数 （ 平成24年5月1日現在 ）							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	0	1	3	2	2	3	11人
女	0	2	3	4	4	3	16人
計	0人	3人	6人	6人	6人	6人	27人
校				歌			
作詞：校歌作成委員会 作曲：森 正雄 1. 山美しい美作の その高原のまなびやに 手をとりあってまなびます われら阿波小光の子 2. 風さわやかな黒岩の その大空をあおぎつつ 希望のをせてはげみます われら阿波小つばさの子 3. 白雪積もる大ケ山 そのふるさとの土にたち 心の体きたえます われら阿波小のびゆく子							

学校名	津山市立新野小学校						
所在地	〒708-1222 岡山県津山市西中591番地						
	: 0868-36-2113			E-mail : nino@ed-tsuyama.jp			
校長名	小林 久訓						
学校写真				校章			
							
沿革							
明治 9年10月	新野小学校開校	平成17年 2月	津山市に合併				
明治26年 4月	新野尋常小学校と改称、山形より現在位置に移転	平成23年 5月	津山市立新野小学校に改称				
明治42年 4月	新野尋常高等小学校となる						プール改修
昭和 9年 6月	南校舎新築						
昭和16年 4月	新野国民学校と改称						
昭和22年 4月	新野小学校と改称する						
昭和26年	学校給食調理室新設 学校給食開始						
昭和44年 7月	プール建設						
昭和51年 1月	百周年記念事業実施						
昭和57～58年	勤労生産学習文部省研究指定校						
昭和58年 1月	新野地区児童体育館新築						
昭和58年11月	勤労生産学習研究発表会						
昭和59年 2月	新校舎落成（南校舎）						
平成 7年 3月	新校舎落成（北校舎）						
平成11～12年	ふるさと農林漁業少年団						
平成13年 3月	校舎増築（6年教室・特別活動室）						
学校教育目標							
<p>自ら学ぶ心豊かな新野の子を育成する めざす児童像 進んで学習する子 なかよく助け合う子 元気でねばり強い子</p>							
指導の重点							
<p>1 互いに認め合える仲間づくりを進めていく。 2 めあてをもち進んで学習する子を育てる。 3 「聞く」「書く」「話す」の学習スキルを定着させ、表現する力を育てる。</p>							
児童数（平成24年5月1日現在）							
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	13	8	20	13	16	18	88人
女	14	16	9	10	9	10	68人
計	27人	24人	29人	23人	25人	28人	156人
校歌							
作詞：森安 護 作曲：新田左武郎							
<p>1. しだれ桜がほころびて 南の庭に 夢をみる 春はうれしい新学期 ふくらむ希望 だきしめて みんな仲良く 進みます ぼくらの新野小学校</p>				<p>3. みのりの秋の稲の波 空に浮かんだ 白い雲 きれいな空気吸いながら はずむボールを追いかけて みんな元気に遊びます ぼくらの新野小学校</p>			
<p>2. 窓を開ければ陽の光 青葉若葉を そよがせて 緑の風がふいてくる 明るい部屋に先生と みんな楽しく学びます わたくしたちの新野校</p>				<p>4. さらにさら小雪講堂の 赤いお屋根が こごえても 部屋はあたたか若草の 生いたつ姿そのままに みんなぐんぐん太ります わたくしたちの新野校</p>			

学 校 名	津山市立広戸小学校						
所 在 地	〒708-1206 津山市市場1080-1						
	: 0868-36-2047			E-mail : hirodo@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	土 居 和 栄						
学 校 写 真				校 章			
							
沿 革							
明治 8年 4月 致志小学校創設 昭和30年 4月 勝北町立広戸小学校と改称 昭和50年 4月 創学100年記念式典 昭和56年 3月 奥津川分校閉校 昭和56年 7月 屋内体育館改築 平成 6年 4月 現校舎落成 平成17年 2月 津山市に合併 津山市立広戸小学校に改称							
学 校 教 育 目 標							
「夢」・「愛」・「学び」を拓く広戸っ子の育成 - 元気・やる気・本気・根気 - みんなが輝く広戸っ子							
指 導 の 重 点							
にこにこ 挨拶 思いやりのある子ども 心の教育の充実と人間理解の深化 こつこつ 学習 進んで学ぶ子ども 基礎基本の習熟と学ぶ力の育成 いきいき 生活 たくましい子ども 健康づくりと安全教育の推進 わくわく 体験 よく働く子ども ふるさと体験と実践力の育成 ~ 家庭・地域との連携を深めあい、共に育てる体制の推進 ~							
児 童 数 (平成24年5月1日現在)							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	6	5	10	11	6	9	47人
女	4	7	5	4	2	10	32人
計	10人	12人	15人	15人	8人	19人	79人
校 歌							
作詞・作曲 新田 左武郎							
1. 雲が流れる青い空 広戸の山が呼んでいる みんなの学校見えている 元気で学ぶほくたちを はげますように呼んでいる 2. 遠くひらける日本原 光る草木が美しい 強いからだでほがらかに なかよくいつも手をくんで みんなでつくるよい学校 3. 寒い冬にもまけないで つくしの子どもは雪の下 とうとい歴史うけついで ぼくもわたしものびてゆく 国の宝となるように							

学 校 名	津山市立勝加茂小学校						
所 在 地	〒708-1216 津山市中村125						
	: 0868-29-0195			E-mail : syokamo@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	小 林 俊 道						
学 校 写 真				校 章			
							
沿 革							
明治 7年11月	朝吉神社境内の建物を仮校舎として開校（開蒙小学校）	昭和49年11月	百周年記念式	昭和57年 2月	管理・教室棟落成		
明治11年 4月	安井377番地に新築移転	昭和61年12月	屋内運動場	改築落成			
明治21年 4月	勝加茂西中167番地に改築移転	平成 4年 3月	6教室	改築落成			
明治42年	勝北西高等小学校の校舎を購入移転（勝加茂西中337番地）	平成 6年 2月	特別教室	棟落成			
大正 3年 4月	勝加茂西中125番地（現在地）に 新築移転	平成17年 2月	津山市に合併				
大正 4年 4月	勝加茂尋常小学校と改称	平成23年 7月	津山市立勝加茂小学校と改称				
昭和 4年 4月	校舎落成（旧中学校）	来客用トイレ改修					
昭和16年 4月	勝加茂国民学校と改称						
昭和22年 4月	勝加茂小学校と改称						
昭和31年 8月	前校舎新築						
昭和34年 8月	屋体新築						
昭和43年 8月	水泳プール完成						
学 校 教 育 目 標							
心豊かで 自ら考え 学び合う 勝加茂っ子の育成 <めざす子ども像> 進んで考える子・思いやりのある子・最後までがんばる子							
指 導 の 重 点							
そだつ	豊かな心の育成						
まなぶ	確かな学力の向上						
つくる	健康・体力作りの推進						
ひらく	かかわり合う学校づくり						
児 童 数 （ 平成24年5月1日現在 ）							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	11	11	5	14	17	9	67人
女	8	13	9	12	12	9	63人
計	19人	24人	14人	26人	29人	18人	130人
校 歌							
作詞 稲垣みどり 作曲 土井 吉夫							
1. あおぎりかおる 校庭に きょうひるがえる あの旗は ぼくらの旗だ 日の丸だ 池に平和の かげうつし 空にはためく うれしさよ							
2. 朝日に雪を そめだして 雲につらなる 遠い山 ぼくらは山の子 山が呼ぶ えりを正して 手をかざし おおしい姿 あおごうよ							
							

学 校 名	津山市立喬松小学校						
所 在 地	〒709-4605 津山市坪井上100の1番地						
	: 0868-57-2014			E-mail : kyosyo@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	北 山 訓 子						
学 校 写 真				校 章			
							
沿 革							
明治 6年 1月	創立 旧拳母藩官邸借用						
明治 7年 8月	学制に基づき邸前の奇松に資り、喬松校と命名						
明治20年	尋常小学校となり岩谷小学校と合併						
明治27年	久米町坪井下1280番地に校舎を新築移転						
明治27年	喬松尋常小学校と改称						
昭和28年	大井町外三カ村学校組合立喬松小学校と改称						
昭和30年 1月	久米町立喬松小学校と改称						
昭和34年 4月	新校舎落成 久米町坪井上100-1現位置に移転						
昭和44年	プール完成						
昭和56年 3月	鉄筋コンクリート2階建の本館新築						
昭和59年 2月	南校舎2階建・屋内体育館新築						
平成17年 2月	津山市に合併 津山市立喬松小学校と改称						
学 校 教 育 目 標							
夢を持ち 心豊かに たくましく行動する子どもを育てる							
指 導 の 重 点							
1. 確かな学力の定着・向上 2. 心をはぐくむ活動の充実 3. たくましい心と体の育成							
児 童 数 (平成24年5月1日現在)							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	8	5	5	4	6	5	33人
女	2	5	8	4	8	4	31人
計	10人	10人	13人	8人	14人	9人	64人
校 歌							
作 詞 芳 賀 莞 爾 作 曲 安 藤 貞 也							
1. 岩屋の城や加治子山 峰の木立や谷間から 聞こえる小鳥の歌声に 喬松校の子どもらは 明るくすなおに生い立って 仲よくたがいに手をつなぐ							
2. 由来は遠く創立の 校庭高く大空に そびえた松の名をうけて 喬松校の子どもらは あらしに負けず雪に耐え 強く正しく伸びていく							
3. 立野の池の底ふかく ゆたかな知識を身につけて 新たな道を開こうと 喬松校の子どもらは いつも楽しい夢をもち 胸は希望にもえている							

学 校 名	津山市立中正小学校						
所 在 地	〒709-4602 津山市宮部下686						
	: 0868-57-2010			E-mail : chusei@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	野々上 義教						
学 校 写 真				校 章			
							
沿				革			
明治26年 7月	公正尋常小学校			昭和49年	体育館落成		
	大井尋常小学校			昭和59年3月	校舎鉄筋二階建て工事竣工		
昭和 8年 4月	久米郡中正尋常高等小学校に統合			昭和59年	創立50周年記念式		
昭和15年	講堂建築落成			平成 7年	プール改築		
昭和22年 4月	岡山県久米郡中正小学校と改称			平成 8年	グラウンド整備・体育館大規模改築		
昭和28年	大井町三ヶ村学校組合立中正小学校と改称			平成17年2月	津山市に合併		
昭和30年 1月	久米郡久米町立中正小学校と改称		平成21年		文科省指定「外国語活動における教材の効果的な活用及び評価の在り方等に関する実践研究事業」発表大会		
	新館建築落成						
昭和34年	学校給食室建築落成						
昭和40年	校舎改築増築工事完成						
昭和45年	プール着工完成						
学 校 教 育 目 標							
夢をもち かしこく やさしく 元気な子を育てる							
指 導 の 重 点							
(1)確かな学力の育成を図り、学ぶ喜びを体験させる。							
(2)自分や他人、ものを大切にし、思いやりをもつことのできる様々な場を体験させる。							
(3)夢や目標をもたせ、達成に向け根気強く取り組ませ、達成の喜びを体験させる。							
児童数(生徒)数 (平成24年5月1日現在)							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	13	6	10	11	9	7	56人
女	11	11	4	6	3	3	38人
計	24人	17人	14人	17人	12人	10人	94人
校				歌			
作詞 石井楚江 作曲 佐藤吉五郎							
1. ひのきのお山 すそをひき かりぎぬ清水 わくところ 春は小鳥も きてうたう ふみよむ窓の楽しさよ わが学びやの 楽しさよ							
2. 日に新たなる み教えの 光をともに たたえつつ 庭の木立も のびのびて 緑明るき 朝夕べ 希望はおどる 朝夕べ							
3. 流れて清き 谷川の 水もわれらの よき友ぞ ゆくてはるかな 夢のせて 足取り軽く すこやかに すこやかに							
4. ああ中正の 名とほまれ 守りて道をあやまらず 結ぶ友がき ともどもに みがく心の 楽しさよ 励むこの身の 楽しさよ							

学 校 名	津山市立誠道小学校						
所 在 地	〒709-4614 津山市久米川南919						
	: 0868-57-2785			E-mail : seido@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	小 野 敏 弘						
学 校 写 真				校 章			
							
沿 革							
明治20年4月	精業小学校と成名小学校を合併し、尋常誠道小学校と改称						
昭和16年4月	岡山県久米郡誠道国民学校と改称						
昭和22年4月	岡山県久米郡誠道小学校と改称						
昭和30年1月	岡山県久米郡久米町立誠道小学校と改称						
昭和63年3月	学校整備計画第3期工事（校舎・運動場・体育館等）完了						
昭和63年5月	創立百周年記念式挙行						
平成5年11月	平成4～5年度文部省同和教育研究指定校事業発表会						
平成11年2月	プール改修竣工・補助プール新築竣工						
平成17年2月	市町村合併により津山市立誠道小学校と改称						
平成22年2月	岡山県国際理解教育研究大会						
学 校 教 育 目 標							
心豊かで、自ら学び、たくましく生きる児童の育成 目指す子ども像							
・ 言える子 ・ 聞ける子 ・ 動ける子							
指 導 の 重 点							
<ul style="list-style-type: none"> ・ よくわかり充実感のある授業の創造 ・ コミュニケーション能力の育成 ・ 未来を拓く力の育成 ・ 保護者・地域との連携 							
児 童 数 （ 平成24年5月1日現在 ）							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	12	4	7	7	9	7	46人
女	6	4	7	7	13	6	43人
計	18人	8人	14人	14人	22人	13人	89人
校 歌							
作詞 西垣 好雄 校正 次郎丸憲三 作曲 久宗 美加							
1. つぶらに仰ぐ空の青 めぐる山並み呼びかける 明るい笑顔よせあって みんな元気で築くのは 名に負う誠道 誠道小学校							
2. 鶴山きよく望み見て 久米の川瀬の音 学びの道にはげみつつ 強く正しく伸びていく 名に負う誠道 誠道小学校							
3. 平和な里に風が舞い つづく緑のかおる庭 輝く歴史うけついで 明日の世界をひらくのは 名に負う誠道 誠道小学校							

学 校 名	津山市立秀実小学校						
所 在 地	〒 709-4624 津山市桑上1番地						
	: 0868-57-3009			E-mail: syujitsu@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	本 島 眞 喜 子						
学 校 写 真				校 章			
							
沿 革							
<p> 明治 8年 6月 学校創立、秀実小学校と称する 昭和42年 3月 秀実橋架橋替えと護岸工事完成（災害復旧工事） 昭和44年 4月 学校給食を給食センターへ移行 昭和45年 7月 プール完成 昭和50年10月 創立100周年記念式挙行 昭和59年～60年 全国青少年読書感想文コンクール学校賞を受賞 平成 2年12月 グランド整備・秀実橋改修 平成14年 3月 ベヒシュタインピアノ修復記念コンサート 平成15年 1月 県学校安全優良校表彰 6月 桜の樹勢回復事業 平成17年 2月 津山市立秀実小学校と改称 平成21年12月 耐震補強工事 </p>							
学 校 教 育 目 標							
心豊かに たくましく 自ら高める子どもの育成 進んで学ぶ子 思いやりのある子 元気な子 ふるさとを愛する子							
指 導 の 重 点							
<p> 基礎学力の定着を図り、読解力及び表現力を育てる。 落ち着いて学習に取り組み、互いに認め合い、支え合い、高め合う心と態度を育てる。 心身共にたくましく、楽しく明るい生活を営む態度を育てる。 ふるさとの自然や人々を愛する心と態度を育てる。 実践に際しては、次のことに特に重点を置いて指導する。 ・礼儀、言葉遣いを大切にして発表力を伸ばしていく。 </p>							
児 童 数 （ 平成24年5月1日現在 ）							
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
男	9	4	3	6	8	13	43人
女	6	12	9	9	10	8	54人
計	15人	16人	12人	15人	18人	21人	97人
校 歌							
作詞 秀実小学校職員 校閲 矢野 峯人 作曲 野上 義臣							
<p> 1. ここ美作の久米の里 二上山のふもとなる 歴史も古い学び舎に つどうてむつむ少年ら </p> <p> 2. 前を流れるせせらぎを 倭文織る音と聞きながら 幼い胸をふくらませ あすを夢みてはげみあう </p> <p> 3. ああ幾千のはらからが 色とりどりの・と咲く つばみを守り育てゆく わが秀実に栄あれ わが秀実に誉あれ </p>							

学 校 名	津山市立津山東中学校						
所 在 地	〒 7 0 8 - 1 1 2 6 津山市押入1110						
	: 0868-26-1413			E - m a i l : higashi-jhs@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	原 田 良 一						
学 校 写 真				校 章			
							
沿 革							
昭和51年 4月 「津山市中学校統合整備計画」に基づき、旧市立鴨川・国分寺中学校および東中学校（林田区）の3校を統合し、津山市立津山東中学校を創設 昭和54年 2月 第二体育館竣工 昭和57年 8月 プール竣工 昭和61年 4月 中学校整備計画に基づき、林田西・高倉学区を中道中学校へ分離 平成 3年 1月 格技場内部改修工事完了 平成 8年 9月 グラウンド東側防球ネット完成 平成12年 4月 津山中央病院院内学級新設 平成12年 8月 大規模改修工事（普通教室、技術室、美術室、男子トイレ） 平成17年 5月 南校舎屋上漏水防止工事				平成18年 1月 校舎剥落防止工事 平成18年 4月 テニスコート改修工事 平成19年 3月 特別支援教室改修（情緒・サクラルーム） 平成19年 3月 教室用扇風機設置終了 平成20年 8月 中学校給食開始 平成20年11月 2階生徒用便所全面改修 平成22年 7月 院内学級移転作業 平成24年 1月 武道場耐震化工事			
学 校 教 育 目 標							
自ら学び、考え、行動する力を育成する。 心身ともに健やかで、豊かな人間性や社会性を育成する。							
指 導 の 重 点							
基礎・基本的な学力の定着を図る。 規律ある生活習慣の定着を図る。 自他の人権を尊重し、互いに高め合う集団づくりを進める。 生徒理解に努め、特別支援教育の推進を図る。 地域と共に学び、活動する力を育成する。							
生 徒 数 （ 平成24年5月1日現在 ）							
学 年	1年	2年	3年				小計
男	108	118	115				341人
女	105	221	221				547人
計	213人	339人	336人				888人
校 歌							
作詞 谷名 馨 作曲 池田 毅 1. 東雲の空 明け初めて 緑あやなす 丘の上 高くそびゆる 学舎に 青春の血潮 たぎるなり 希望あふるる 我らが母校 我らが母校 津山東中学校 2. 那岐の山脈 日に映えて 赤き心の 若人が うましの郷土を 築かんと 真理を求め 励み合う 理想はるけき 我らが母校 我らが母校 津山東中学校 3. 清き流れの 加茂川や 真如の月の 影浮かべ 集う三年の 同胞が 永遠に歴史を 刻みつつ 共にたたえん 我らが母校 我らが母校 津山東中学校							

学 校 名	津山市立中道中学校						
所 在 地	〒708-0804 津山市勝部355						
	: 0868-23-6755			E-mail : chudou-jhs@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	真 木 源						
学 校 写 真				校 章			
							
沿 革							
昭和60年12月	津山市立中道中学校設置についての条例公布						
昭和61年 3月	津山市立小中学校の通学区域の規則が改正公示され、津山市立津山東中学校及び津山市立北陵中学校の通学区域のそれぞれ一部を分離して、新たに中道中学校の通学区域を制定						
昭和61年 4月	津山市立中道中学校創設 落成記念式						
昭和61年 7月	プール落成式						
昭和63年 3月	武道場落成						
平成 7年 3月	創立10周年記念式						
平成17年 5月	創立20周年記念式						
学 校 教 育 目 標							
人を愛し、自然を大切にする心豊かな人間を育てる 協力しあう生徒 自立する生徒 創造していく生徒 支えあう生徒							
指 導 の 重 点							
1. 確かな学力を育てる 2. 豊かな心を育てる 3. 主体的に考え行動できる生徒を育てる 4. 地域や保護者と連携した教育活動を推進する							
生 徒 数 (平成24年5月1日現在)							
学 年	1年	2年	3年				小計
男	77	69	79				225人
女	78	77	66				221人
計	155人	146人	145人				446人
校 歌							
作詞 北原信一 作曲 福原 年永・井辺 章子							
1. 緑豊かな山脈の 風輝いてこの郷に 若き英知を究めんと 集いて学ぶ若人われら 理想も高く新しき道求めゆく ああ中道に真理あり							
2. はらかな虹に眉あげて 薫る文化の華咲かせ 若き情熱燃やさんと 集いて鍛える若人われら 希望明るく自立への道築きゆく ああ中道に誇りあり							
3. 大空映える白光をあびて 弥生の里に育くまれ 若き翼に夢はせて 雄々しくはばたく若人われら とともに手を取り平和への道拓きゆく ああ中道に活力あり							

学 校 名	津山市立北陵中学校						
所 在 地	〒708-0806 津山市大田160						
	: 0868- 27 -0321			E-mail : hokuryo-jhs4@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	木 多 敏 江						
学 校 写 真				校 章			
							
沿 革							
昭和51年4月	共和中学校と東中学校の一部と北中学校の一部が統合され、津山市立北陵中学校として新発足する。						
昭和58年8月	プール竣工						
昭和61年4月	北陵中学校と津山東中学校の一部が分離統合され、津山市立中道中学校として新設され、約3分の1の生徒が移る。						
平成4年12月	「憩いの広場」インターロッキング舗装						
平成7年8月	「ほのぼの広場」インターロッキング舗装						
平成16年8月	トイレ改修完了						
平成17年9月	校門整備改修完了						
平成24年2月	体育館耐震改修工事完了						
平成25年2月	新武道場完成予定						
学 校 教 育 目 標							
豊かな人間性を培い、主体的、創造的に 自己実現をめざす心身ともにたくましい生徒を育てる							
指 導 の 重 点							
(1) 確かな学力の定着と向上を図る。(基礎基本の定着と活用型の授業改善)							
(2) 豊かな心を育てる。(一人一人の存在感と達成感を強化し、個に応じた支援と豊かな心の育成に努める。)							
(3) 将来に夢を持ち、自ら考え行動し、進路を切り拓く力を育てる。							
(4) 小学校や地域との連携を進める。							
生 徒 数 (平成24年5月1日現在)							
学 年	1年	2年	3年				小計
男	122	120	107				349人
女	115	113	117				345人
計	237人	233人	224人				694人
校 歌							
作詞：牧野富美子 作曲：浮田佐平 編曲：作陽音楽大学							
1. 白雲峰に湧きおこる 黒沢おろし身に受けて あふれる若さきたえつつ ああ 北陵の空高く 集うわれらに誇りあれ							
2. 流れ静けき宮川の 岸辺のひかり野に満ちて 永久の平和求めつつ ああ 北陵の丘広く 愛と文化に香りあれ							
3. 遠き弥生の跡しのび あすの希望を胸に抱き 尽くせぬ真理究めつつ ああ 北陵の学舎に 陽は輝きて栄えあり栄あれ							

学 校 名	津山市立鶴山中学校						
所 在 地	〒708-0004 津山市山北290						
	: 0868-22-8231			E-mail : kakuzan-jhs@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	野々上 正成						
学 校 写 真				校 章			
							
沿				革			
昭和53年 4月	津山市立鶴山中学校設立	平成元年 3月	運動場「部室棟」竣工	昭和53年 5月	創立記念「開校式」	平成 2年 3月	パソコン（第一）教室を整備
昭和53年 5月	鶴山中学校「PTA」発足	平成 3年11月	「同窓会」発足	昭和53年 9月	校旗制定	平成 3年11月	県発明工夫「学校賞」受賞
昭和53年 10月	校歌制定	平成 9年10月	創立20周年記念式	昭和55年10月	武道場竣工	平成14年 4月	学校評議員制発足
昭和57年11月	県環境緑化優秀校表彰	平成14年 9月	パソコン（第二）教室を整備	昭和58年11月	創立5周年記念事業	平成14年12月	インターネット環境整備
昭和59年 8月	プール竣工	平成19年11月	創立30周年記念式	昭和61年 4月	科学技術庁官から学校表彰	平成20年 9月	学校給食実施
昭和62年11月	創立10周年記念式						
学 校 教 育 目 標							
命を輝かし、人と自然を大切に生きる				自他を尊重し、共に成長していく生徒 己を磨き 最後までやり抜く生徒 豊かな感性と創造力に満ちた生徒			
指 導 の 重 点							
基本的な生活習慣の定着を図る。 学習意欲の向上と基礎基本の徹底を図る。 心の教育の充実を図る。				自主的に考え、行動できる生徒を育てる。 保護者・地域と連携した教育活動を推進する。			
生 徒 数 （ 平成24年5月1日現在 ）							
学 年	1年	2年	3年				小計
男	49	60	43				152人
女	37	43	41				121人
計	86人	103人	84人				273人
校				歌			
				作詞 久保 以都子 作曲 江見 恭彦			
1	歴史もゆかし鶴山の 希望に燃える若人が	朝日に映える影うけて きそいてつどう学舎は	真理の道をきわめつつ われらの鶴山中学校				
2	吉井の川辺に栄えてゆく 平和をねがう若人が	尊き文化うけついで はげんでつどう学舎は	高き理想を求めつつ われらの鶴山中学校				
3	国府の丘に咲き匂う 明日にきづく若人が	友愛と文化の育つ庭 手をくみつどう学舎は	真心と技をきたえつつ われらの鶴山中学校				

学 校 名	津山市立津山西中学校						
所 在 地	〒708 - 0013 津山市二宮1256 - 1						
	: 0868-28-0141			E-mail : nishi-jhs@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	川 崎 雅 史						
学 校 写 真				校 章			
							
沿				革			
昭和53年4月	津山西中学校開校						
昭和60年7月	プール完成						
昭和63年3月	10周年記念式典						
平成 4年3月	職員室増設						
平成9年11月	20周年記念事業で中庭インターロッキング						
平成20年8月	給食配膳室完成						
平成24年3月	武道場新築完成						
学 校 教 育 目 標							
豊かな人間性の育成 学び合い、磨きあう生徒の育成							
指 導 の 重 点							
1 学力の充実 わかる授業の構築。基礎基本の確実な習得。学習習慣の育成。総合学習などで個々が伸びる学習を進める。基礎学力アップタイムの導入。							
2 生徒指導の徹底 生徒の気持ちを大切にできる指導。社会に適応できる力の育成。良い事・悪い事を判断する力の育成。ドリカムウエストの活用。							
3 自主活動・仲間づくり 自主的・前向き・積極的に行動できる仲間づくり。ボランティア活動等自分で考えて行動できる力の育成。仲間を大切にすること・自律心を育てる。							
4 人権教育の推進 お互いの人権を尊重。いじめ・仲間はずれ・差別を許さない集団づくり。							
5 適切な進路指導 自分の生き方を考えさせる。職場体験・高校調べを通して具体的な展望を持てる力の育成。目標や夢を持った学校生活・将来を見通した進路決定ができる力の育成。							
生 徒 数 (平成24年5月1日現在)							
学 年	1年	2年	3年				小計
男	71	80	92				243人
女	87	105	88				280人
計	158人	185人	180人				523人
校				歌			
作詞 河原太津彦 作曲 上岡 洋一							
1. 紫竹の丘の東雲に 昇る朝日の光受けて 高き理想を抱きつつ 集いて磨く学び舎よ 津山西中 ああ我が母校							
2. 吉井の流れとこしえに 清くたたうる我が胸に 燃ゆる希望と愛の灯の 生命育む学び舎よ 津山西中 ああ我が母校							
3. 美和山染むる夕映えに 遠き祖先の跡思う 明るき明日を築かんと たゆまず励む学び舎よ 津山西中 ああ我が母校							

学 校 名	津山市立加茂中学校						
所 在 地	〒709-3923 津山市加茂町桑原280						
	: 0868-42-3031			E-mail : kamo-jhs@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	福 見 弘						
学 校 写 真				校 章			
							
沿 革							
昭和22年	4月	加茂中学校開校（加茂小校舎）					
昭和22年	5月	阿波中学校開校（阿波小・上加茂小校舎）					
昭和22年	11月	阿波中学校を阿波村・上加茂村学校組合立矢筈中学校と改称					
昭和24年	9月	矢筈中学校新校舎移転					
昭和27年	3月	加茂町・新加茂町学校組合立加茂中学校に改称					
昭和28年	7月	加茂中学校新校舎完成・入校式					
昭和29年	4月	苫田郡加茂町立加茂中学校と改称					
昭和46年	4月	加茂中学校と矢筈中学校を統合し、加茂町立加茂中学校創設					
昭和49年	5月	屋内体育館落成					
平成13年	1月	プール完成					
平成15年	8月	管理棟及び体育館耐震補強及び全面改修完成					
平成17年	2月	市町村合併により津山市立加茂中学校に改称					
平成22年	3月	校内放送配線設備工事完成					
平成24年	1月	体育館バトン工事完成					
学 校 教 育 目 標							
心豊かで主体的に学び、たくましく生きる生徒の育成							
指 導 の 重 点							
<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな心を持ち、個性を伸ばすことのできる生徒の育成 ・自他の人権を尊重し、互いを認め合える生徒の育成 ・自ら考え、判断し行動することのできる生徒の育成 							
生 徒 数 （ 平成24年5月1日現在 ）							
学 年	1年	2年	3年				小計
男	15	22	19				56人
女	17	23	17				57人
計	32人	45人	36人				113人
校 歌							
作詞 志水又一・梶岡辰男 作曲 安藤誠一							
1. 若杉の山 加茂の川 陽ざし明るい 落合に 長い歴史の 加茂五郷 明るいわれら 加茂中学 2. あおぐ山なみ 天狗寺 澄んだ青空 大が山 ともに助けて はげまして 明るいわれら 加茂中学 3. 若い仲間の 理想もち みんなでつくる この社会 広い宇宙の この世界明るいわれら 加茂中学							

学 校 名	津山市立勝北中学校						
所 在 地	〒708-1211 津山市原371番地						
	: 0868-36-2366			E-mail : syoboku-jhs@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	光 延 英 一						
学 校 写 真				校 章			
							
沿				革			
昭和22年 4月 勝加茂村・新野村・広戸村組合立勝北中学校設立 昭和23年 1月 第一校舎落成（木造） 昭和23年 4月 校歌制定 昭和30年 4月 勝北町発足に伴い勝北町立勝北中学校と改称 昭和45年 4月 学校完全給食開始 平成 8年 4月 創立50周年記念式典挙行 平成17年 2月 町村合併により津山市立勝北中学校となる 新体育館落成 平成18年 7月 校舎落成 平成19年 4月 創立60周年新校舎全面改築落成記念式典挙行 平成20年 3月 グランド整備工事完了							
学 校 教 育 目 標							
1 幅広い知識と教養をそなえ、真理を追究する生徒の育成 2 豊かな情操と道徳心を培う生徒の育成 3 健やかな心身を養う生徒の育成							
指 導 の 重 点							
(1) 学習習慣の確立と基礎学力の充実を図る。 (2) 道徳的価値の内面化と判断力を育てる。 (3) 友を思いやる心情を培い、豊かな情操を育てる。 (4) 個性の発見を促し、自己実現の達成を図る。							
生 徒 数 (平成24年5月1日現在)							
学 年	1年	2年	3年				小計
男	29	25	30				84人
女	35	33	38				106人
計	64人	58人	68人				190人
校				歌			
				作詞 鳥越 強		作曲 田口 寛	
1 . ああ作北の野は晴れて 理想の道を進まん		雲はるかなるこのあした さんたり 勝北中学校		我等ぞ若き眉上げて			
2 . ああ新生のあけぼのに 真理の高嶺きわめなん		れいろう那岐をあおぐ時 さんたり 勝北中学校		我等ぞ熱き血にもえて			
3 . ああ建設のとどろきは 自由の世紀たたえなん		七つの海にひびく時 さんたり 勝北中学校		我等ぞあかき陽をあびて			


学 校 名	津山市立久米中学校						
所 在 地	〒709-4616 津山市南方中1487-1						
	: 0868-57-2004			E-mail : kume-jhs@ed-tsuyama.jp			
校 長 名	赤 木 美 穂						
学 校 写 真				校 章			
							
沿 革							
昭和22年 4月	大東村・久米村・郷村学校組合立格致中学校創立						
昭和22年 4月	倭文村立秀実中学校創立						
昭和30年 1月	久米町立秀実中学校と改称						
昭和33年 4月	久米町立格致中学校と改称						
昭和42年 4月	格致中学校・秀実中学校名目統合して久米中学校となる						
昭和44年 4月	久米中学校新校舎開校式						
昭和45年 7月	プール完成						
昭和58年 1月	柔剣道場完成						
昭和59年11月	生徒会の歌【思いやりの歌】制定						
平成 3年 8月	パソコン教室完成						
平成 6年12月	南オーストラリア州ウッドクロフトとの交流事業開始						
平成17年 2月	合併により校名を津山市立久米中学校と改称						
平成22年 3月	体育館耐震工事完成						
平成24年 5月	特別教室棟改築工事1期分完成						
学 校 教 育 目 標							
夢や希望を持ち、学び合い、未来に生きる力を育む生徒の育成							
指 導 の 重 点							
キャリア教育の充実を図る		心を開く生徒指導を行う		わかる授業の創造と学力の充実を図る		人権教育を推進する	
健康・安全教育を推進する		心を育てる家庭・地域の連携を図る					
生 徒 数 (平成24年5月1日現在)							
学 年	1年	2年	3年				小計
男	26	32	25				83人
女	21	32	27				80人
計	47人	64人	52人				163人
校 歌							
				作詞：富田一草		作曲：安田 直	
<p>1. ゆかし故郷 久米の名を負い ゆかりも深き われらが学び舎 若き命に豊かな夢を 崇き希望を はぐくみゆくよ ああ久米中学校</p> <p>2. 和泉の嶺を 呼ぶ高德の 丘をそびらに われらが学び舎 土の香りに魂の意気を 剛き力を 鍛えてゆくよ ああ 久米中学校</p> <p>3. 永久の真理に 志操を磨く 野の揺籠ぞ われらが学び舎 浄き歩みに正しき道を 明るき明日を 開いてゆくよ ああ 久米中学校</p>							

幼稚園名	津山市立西幼稚園		
所在地	〒708-0006 津山市小田中1364-1		
	: 0868-22-3624	E-mail : nishi-youchi@city.tsuyama.okayama.jp	
園長名	定本 啓子		
幼稚園写真		園章	
			
沿革			
<p>昭和 5年 4月 津山市安岡町に渡辺次郎氏津山西幼稚園を創設 昭和 7年10月 津山市小田中1366-1に移転 昭和15年 3月 津山市立西幼稚園に改称 昭和42年 8月 現位置に園舎引き移転 昭和42年10月 園舎増改築完成 平成11年 4月 中央幼稚園と統合 平成20年 4月 こども保健部こども課に移管</p>			
教育目標			
<p>心豊かで 健康な子どもを育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気な子ども ・友だちと仲よく遊ぶ子ども ・やさしく思いやりのある子ども ・最後まで頑張る子ども 			
指導の重点			
<ul style="list-style-type: none"> ・友だちとかかわりながら、主体的に生活や学びに取り組む幼児の育成を図る。 - 夢中になって遊ぶ幼児の環境作り - ・食を通して家庭との連携を深め、基本的な生活習慣の定着を図る。 			
園児数 (平成24年5月1日現在)			
組	4歳児(赤組)	5歳児(青組)	小計
男	6	8	14人
女	9	4	13人
計	15人	12人	27人
園歌			
<p style="text-align: center;">西ようちえんのうた</p> <p>1. こんのベレーが にあうでしよう とりもちょうちょうも おともだち おててつないで わになって ぼくもわたしも わたしもぼくも みんなのしい にしようちえん</p> <p>2. ベージュのスモック にあうでしよう やさしいせんせい まんなかに とんだりはねたり うたったり ぼくもわたしも わたしもぼくも みんなのしい にしようちえん</p> <p style="text-align: right;">作詞：村次健一 作曲：安東健司</p>			

幼稚園名	津山市立 東 幼稚園		
所在地	〒708-0822 津山市 林田 7 6 7 - 1		
	: 0868-22-2237	E-mail : higashi-youchi@city.tsuyama.okayama.jp	
園長名	杉 畑 恭 子		
幼 稚 園 写 真		園 章	
			
沿 革			
昭和17年 7月	津山東幼稚園設置許可幼稚園として創立		
昭和20年 4月	津山東保育園と改称		
昭和28年 4月	津山市立東幼稚園に改称		
昭和32年10月	創立15周年記念式挙行		
昭和38年 2月	創立20周年記念式挙行		
昭和49年 4月	新園舎完工		
平成 4年11月	創立50周年記念式並びに園歌発表		
平成20年 4月	こども保健部こども課に移管		
平成22年 9月	幼稚園駐車場設置		
平成23年 4月	預かり保育事業開始		
教育目標			
心豊かで たくましい 子どもを育てる			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 仲良く遊ぶ子ども ・ 感動する子ども ・ 最後までがんばる子ども ・ 自分で考え行動する子ども 			
指導の重点			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 一人一人の幼児が発達に応じて望ましい経験を積み重ね、心身共に健康で、主体的に生活できる力を身につける。 ・ 身近な人々や自然とのかかわりを通して、豊かな心情を育てる。 ・ 家庭や地域との連携を深めながら、基本的な生活習慣の定着をはかる。 			
園 歌			
組	4 歳児 (さくら組)	5 歳児 (すみれ組)	小計
男	14	15	29人
女	11	15	26人
計	26人	30人	55人
1	あかるく おはよう ようちえん みんなの えがおで いっぱいさ おはなや ことりも まっている きょうは なにして あそぼうか ランランランたのしい ひがしようちえん		
2	ともだち たくさん ようちえん いっしょに あそぶと さいこうさ ちょっぴり けんかも するけれど しっかり あくしゅで なかなおり ランランランたのしい ひがしようちえん		
3	みんな だいすき ようちえん なんでも やっちゃえ ぼうけんさ ひろい おにわも あおぞらも ゆめが いっぱい つまってる ランランランたのしい ひがしようちえん		
作詞 河本 教子 作曲 宮野 良治			

幼稚園名	津山市立河辺幼稚園		
所在地	〒708-0843 津山市 国分寺 1122		
	: 0868-26-4003	E-mail : kawanabe-youchi@city.tsuyama.okayama.jp	
園長名	三村 純一		
幼稚園写真		園章	
			
沿革			
昭和30年 4月	河辺公民館別館を利用して河辺幼稚園を設立。		
昭和31年 4月	津山市に移管され、津山市立河辺幼稚園に改称。		
昭和51年 6月	新園舎増築(現リズム室)・運動場造成		
平成元年 5月	新園舎増改築に伴い、プレハブ園舎にて保育		
平成 2年 3月	新園舎増改築完成		
平成20年 4月	こども保健部こども課に移管		
教育目標			
心豊かで、思いやりのある子どもの育成			
<ul style="list-style-type: none"> ・元気な子ども ・仲良くできる子ども ・決まりを守り、自分で考えて行動できる子ども 			
指導の重点			
<ul style="list-style-type: none"> ・園児一人一人の良さを捉え、個性を生かす指導を展開する。 ・身近な人とかかわる体験を通して、コミュニケーション能力を高め、豊かな心情を育てる。 ・生活や遊びの中で、規範意識を高め、道徳性の芽生えを培う。 			
園児数 (平成24年5月1日現在)			
組	4歳児(さくら組)	5歳児(すみれ組)	小計
男	10	8	18人
女	6	7	13人
計	16人	15人	31人
園歌			
河辺幼稚園歌			
作曲 安藤貞也 作詞 柴田和夫			
1. ピイチク小鳥のおともだち 毎日仲良くまわっている 楽しい河辺幼稚園 ランラン ララララ ランランラン			
2. てんてんまりのかけぼうし 毎日仲良くとびはねる 元気な河辺幼稚園 ランラン ララララ ランランラン			
3. ニコニコ笑顔のよいこども 毎日仲良く伸びている わたしの河辺幼稚園 ランラン ララララ ランランラン			

幼稚園名	津山市立大崎幼稚園		
所在地	〒708 - 0855 津山市金井 1 1 - 1 0		
	: 0868-26-3899	E-mail : oosaki-youchi@city.tsuyama.okayama.jp	
園長名	下山 征二		
幼稚園写真		園章	
			
沿革			
昭和29年 1月 勝田郡大崎村立大崎幼稚園として創立 昭和30年 9月 保育室2室新設（小学校地内に併設） 昭和31年 4月 津山市立大崎幼稚園に改称 平成元年 2月 園歌制定 平成元年 3月 園舎老朽化に伴い現在地に新築移転 平成20年 4月 こども保健部こども課に移管			
教育目標			
心身ともにたくましく、人間性豊かな子どもを育てる。 ・元気に活動する子ども ・自分で考え行動する子ども ・やさしく思いやりのある子ども ・根気よくがんばる子ども			
指導の重点			
・身近な人とかわりを通して、豊かな心情や道徳性の芽生えを培う。 ・家庭との連携を深めながら、基本的生活習慣の定着をはかる。			
園児数（平成24年5月1日現在）			
組	4歳児（ばら組）	5歳児（すみれ組）	小計
男	1	9	10人
女	6	6	12人
計	7人	15人	22人
園歌			
1. おひさまにこにこ あおいそら おはなもことりも わらってる みんななかよし やさしいこども たのしい おおさきようちえん 2. おやまはみどりで いきいきと おがわもきらきら ひかっている みんななかよし あかるいこども たのしい おおさきようちえん 3. こなゆきちらちら ゆきあそび こうじんさまも うれしそう みんななかよし げんきなこども たのしい おおさきようちえん			
作詞：日下淑子ほか 作曲：赤木三郎			

幼稚園名	津山市立院庄幼稚園		
所在地	〒708-0014 津山市院庄1041		
	: 0868-28-1364	E-mail : innosyou-youchi@city.tsuyama.okayama.jp	
園長名	藤井 義久		
幼稚園写真		園章	
		園章なし	
沿革			
昭和28年11月	神戸公会堂を借用し、作楽ヶ丘幼稚園を開園		
昭和32年 4月	津山市立院庄幼稚園として現地に設立		
平成12年11月	園舎新築		
平成20年 4月	こども保健部こども課に移管		
教育目標			
自分で考えて行動し 思いやりあふれる幼児の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・健康で明るい子ども ・だれとでも 仲よく遊べる子ども ・進んで物事に取り組み やりぬく子ども ・動植物を愛し 自然に親しむ子ども 			
指導の重点			
<ul style="list-style-type: none"> ・健康で安全な生活をするための基本的な生活習慣や規範意識を育てる。 ・いろいろな人々や自然とのかかわりを通して、心豊かな幼児を育てる。 ・一人一人の幼児理解に努め、意欲的に生活する幼児を育てる。 			
園児数 (平成24年5月1日現在)			
組	4歳児(赤組)	5歳児(青組)	小計
男	4人	2人	6人
女	4人	5人	9人
計	8人	7人	15人
園歌			
1. おひさまにこにこ あかやねこやね かぜがすいすい ことりもうたう かしこいよいこを まっている 2. せんせいにこにこ なかよしこよし ぼくもわたしも げんきでいこう あしなみそろえて らんらんらん 3. みんなにこにこ つばめのように いつもうたって すくすくのびる たのしいいのしょう ようちえん <div style="text-align: center; margin-top: 5px;"> 作詞：柴田和夫 作曲：安藤貞也 編曲：杉山知子・山形順子 </div>			

幼稚園名	津山市立鶴山幼稚園		
所在地	〒708-0006 津山市小田中184番地		
	: 0868-22-2352		E-mail : kakuzan-youchi@city.tsuyama.okayama.jp
園長名	赤松 由美子		
幼稚園写真		園章	
			
沿革			
<p>昭和29年 4月 元第一小学校PTAの発起で私立鶴山幼稚園として小学校内に設立。 昭和37年 8月 津山市に移管，津山市立鶴山幼稚園に改称。 昭和40年 3月 元第一小学校舎の一部を改装し，現在地に新設。 平成 6年12月 創立40周年記念式典を行う，園歌を制定する。 平成20年 4月 こども保健部こども課に移管 平成23年 4月 預かり保育事業開始</p>			
教育目標			
<p>心身ともに健康で主体的に活動する幼児を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康で明るい子ども ・やさしく思いやりのある子ども ・友達と仲よく遊べる子ども ・情操豊かな子ども ・最後までがんばる子ども 			
指導の重点			
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の自然や，人，文化にかかわり，豊かな表現力と絆がる力を育てる。 ・命を大切に，自分で考えて行動する幼児を育てる。 			
園児数 (平成24年5月1日現在)			
組	4歳児(赤組)(桃組)		5歳児(青組)
男	9	7	15
女	8	11	12
計	35人		27人
園歌			
<p>1，緑の森に囲まれて 元気いっぱいあそびます 仲よしこよしで うれしいな 大好き 鶴山幼稚園</p> <p>2，うさぎも小鳥も集まって 力いっぱい遊びます いこにこ笑顔で やさしいな 大好き 鶴山幼稚園</p> <p>3，歌にかけっこ砂遊び 楽しくいっぱい遊びます 明日も遊ぼう お友達 大好き 鶴山幼稚園</p> <p style="text-align: right;">作詞 大郷 佳枝 作曲 矢野 勝之</p>			

幼稚園名	津山市立田邑幼稚園		
所在地	〒708 - 0011 津山市上田邑 1 1 番地		
	: 0868-28-0647	E-mail : tanomura-youchi@city.tsuyama.okayama.jp	
園長名	安川 寛子		
幼稚園写真		園章	
			
沿革		沿革	
昭和34年 4月 津山市立田邑小学校に幼稚園開設 昭和37年 4月 津山市立田邑幼稚園として設置 昭和54年 4月 新園舎にて保育開始 平成20年 4月 こども保健部こども課に移管			
教育目標			
豊かな心をもって生き生きと活動する子どもを育てる。 ・友達と仲良く遊ぶ子ども ・豊かな感性をもったやさしい子ども ・進んで取り組み最後までやりぬく子ども ・自分の考えをはっきり表現できる子ども			
指導の重点			
・基本的な生活習慣や態度を身につけさせ、健康な心と体を育てる。 ・幼児が支え合って生活する中で、かかわりを深めながら主体的に遊び自ら行動する力を育てる。 ・家庭・地域と園の連携を深め、体験活動を通して豊かな情操を育む。			
園児数 (平成24年5月1日現在)			
組	4歳児(ゆり組)	5歳児(ゆり組)	小計
男	2	3	5人
女	1		1人
計	3人	3人	6人
園歌		園歌	
たのむらようちえんのうた みんなよい子 1. みどりのお山にかこまれた 明るいお部屋で楽しいお話 みんな よい子 ラララ ランランラン ラララ ランランラン たのむらようちえん 2. お窓の小鳥も見ています 大きく輪になって楽しいおゆうぎ みんな 仲よし ラララ ランランラン ラララ ランランラン たのむらようちえん 3. 雨にも風にも負けないで 元気に体操そろって1, 2, 3 みんな 強い子 ラララ ランランラン ラララ ランランラン たのむらようちえん 作詞：田中正子 作曲：田淵研二			


幼稚園名	津山市立佐良山幼稚園		
所在地	〒708-0873 津山市皿672		
	: 0868-28-3169	E-mail : sarayama-youchi@city.tsuyama.okayama.jp	
園長名	平田 知範		
幼稚園写真		園章	
			
沿革			
<p>昭和39年 4月 佐良山幼稚園を設立</p> <p>昭和40年 4月 津山市に移管，津山市立佐良山幼稚園に改称。</p> <p>昭和51年 9月 新園舎にて保育開始</p> <p>平成20年 4月 こども保健部こども課に移管</p>			
教育目標			
<p>心豊かでたくましい幼児の育成に努める (めざす幼児像) ・元気で明るい子 ・心やさしい子 ・自分で考え行動できる子 ・感性の豊かな子</p>			
指導の重点			
<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人に応じた指導や友達とのかかわりを大切にしながら，意欲的に行動する幼児を育てる。 ・健康で安全な生活をするための基本的習慣や態度を育てる。 ・身近な人々や自然と触れ合う直接体験を通して，豊かな心情や感性を育む。 			
園児数 (平成24年5月1日現在)			
組	4歳児(ばら組)	5歳児(ほし組)	小計
男	6	5	11人
女	3	1	4人
計	9人	6人	15人
園歌			
<p>佐良山幼稚園 園歌 作詞：柴田 和夫 作曲：安藤 貞也</p> <p>1 お日さまきらきら お山を越えて ほーら明るい 花ざかり 並んで 歌って おどってる 楽しい佐良山幼稚園 タンタンタンタン ラッタンタン</p> <p>2 お顔はゆらゆら プールにうつり ほーらかわいい 小鳥たち 枝から枝へととんでいる 良い子の佐良山幼稚園 タンタンタンタン ラッタンタン</p> <p>3 みんな仲よく コスモス越えて ほーらほらほら 元気よく 力をあわせて ふみならし 伸びる佐良山幼稚園 タンタンタンタン ラッタンタン</p>			

幼稚園名	津山市立高田幼稚園		
所在地	〒708-0807 津山市下横野 1 1 7 2 - 5		
	: 0868-27-1219	E-mail : takata-youchi@city.tsuyama.okayama.jp	
園長名	久保 力夫		
幼稚園写真		園章	
			
沿革		沿革	
昭和31年 5月 高田幼稚園設立 昭和33年12月 園舎落成(下横野1082-2) 昭和43年 4月 津山市立高田幼稚園に改称 昭和57年 4月 園舎新築・移転 平成20年 4月 こども保健部こども課に移管			
教育目標			
心豊かで たくましい子どもを育てる ・健康で明るい子ども ・友達と仲良くする子ども ・意欲をもって取りくむ子ども			
指導の重点			
・健康な心と体を育て、安全な生活に必要な習慣や態度を身に付ける。 ・身近な自然環境を生かして、人とかかわる力やたくましく生きる力の基礎を養う。 ・家庭や地域との連携を深めながら、心の通い合う保育をめざして、幼児の望ましい発達を助長する。			
園児数 (平成24年5月1日現在)			
組	4歳児(赤組)	5歳児(黄組)	小計
男	9	12	21人
女	10	7	17人
計	19人	19人	38人
園歌		歌	
1 あそぼう あそぼう きょうも げんきに あそぼう ブランコ ゆらゆら ゆらゆらり 「おそらが こんなに ちかくだね」「あしたは なにして あそぼうか」 だいすき だいすき たかたようちえん			
2 つくろう つくろう きょうもたのしく つくろう つみきの おうちで かくれんぼ 「ゆめのなかでも いっしょだよ」「あしたも きっと まっててね」 だいすき だいすき たかたようちえん			
3 うたおう うたおう きょうも なかよく うたおう てと てを つないで ララララ 「おはなも いっしょに ゆれてるよ」 おひさま とつても うれしそう だいすき だいすき たかたようちえん だいすき だいすき たかたようちえん			
		作詞 春木 知里 作曲 高島 誠	

幼稚園名	津山市立清泉幼稚園		
所在地	〒708-1104 津山市綾部393-1		
	: 0868-29-2741	E-mail : seisen-youchi@city.tsuyama.okayama.jp	
園長名	岡田 良男		
幼稚園写真		園章	
		園章なし	
沿革			
昭和30年 4月	旧滝尾村役場に滝尾公民館として開館し、公民館事業として滝尾幼稚園を付設する。三浦、妙原、吉見、堀坂の幼児を受け入れる。		
昭和31年 4月	綾部西に綾部幼稚園を開設。綾部東、綾部西の幼児を受け入れる。		
昭和44年 4月	現在地に園舎平屋建一棟、新築落成、津山市立清泉幼稚園として開園。		
昭和55年 2月	園舎西に運動場拡張		
昭和58年12月	保育室新設		
平成20年 4月	こども保健部こども課に移管		
教育目標			
心豊かで たくましい子どもを育てる			
<ul style="list-style-type: none"> ・健康で 明るい子ども ・心やさしく 情操豊かな子ども ・自分で考え 行動する子ども 			
指導の重点			
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の気持ちを言葉で表現する楽しさや自分の思いを伝え合う喜びを育てる。 ～遊びや学びを一句 幼稚園で575を通じて～ ・豊かな心や感性・人とかかわる力を育てる。 ～様々な体験や自然・人との触れ合いを通じて～ ・家庭と連携を深めながら、基本的な生活に必要な習慣や態度を養う。 			
園児数 (平成24年5月1日現在)			
組	4歳児(赤黄組)	5歳児(赤黄組)	小計
男	3	3	6人
女	1	2	3人
計	4人	5人	9人
園歌			
1. みどりのやまの そのなかに いつもたのしく うたってる ぶらんこ ままごと すべりだい みんな だいすき せいせんようちえん		3. たのしいえがおの そのなかに おひさまキラキラ うたってる げんきな こえが はずんでる みんな だいすき せいせんようちえん	
2. きれいなかわの そのなかに そよかぜそよそよ うたってる ことりも うさぎも おさかなも みんな だいすき せいせんようちえん		作詞：園歌選定委員会 作曲：津村真美恵	

幼稚園名	津山市立成名幼稚園		
所在地	〒708-1116 津山市野村135-8		
	: 0868-29-2727	E-mail : seimei-youchi@city.tsuyama.okayama.jp	
園長名	塚本 さつき		
幼稚園写真		園章	
			
沿革			
<p>昭和32年 6月 津山市檜に成名幼稚園開設 昭和45年 4月 津山市に移管、津山市立成名幼稚園に改称。 昭和55年 4月 新園舎落成 平成 5年 6月 園歌・園章制定 平成20年 4月 こども保健部こども課に移管</p>			
教育目標			
<p>のびのびと主体的に生活する子どもを育てる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分で考え、行動する子ども。 ・思いやりのある子ども ・意欲をもって、ねばり強く取り組む子ども。 			
指導の重点			
<ul style="list-style-type: none"> ・様々な体験を通して、豊かな心を育てる。 ・友達との関わりを通して、意欲や自己を発揮する力を育てる。 ・家庭との連携を取りながら、望ましい習慣や態度を育てる。 			
園児数 (平成24年5月1日現在)			
組	4歳児(ばら組)	5歳児(たんぽぽ組)	小計
男	8人	15人	23人
女	7人	7人	14人
計	15人	22人	37人
園歌			
<p>1. さくらなみきの かもがわを こえはずませて かけていく げんきな子どもたち いっしょにあそぼう ランランラン たのしいせいめいようちえん</p> <p>2. かけっこ ぶらんこ かわあそび かぜもそよそよ うたってる あかるい子どもたち なかよくあそぼう ランランラン たのしいせいめいようちえん</p> <p>3. なぎのおやまも すくすくと そだつみんなを みつめてる やさしい子どもたち にじをかけよう ランランラン たのしいせいめいようちえん</p>			
作詞：園歌制定委員会 作曲：保田 直			

幼稚園名	津山市立二宮幼稚園		
所在地	〒708-0013 津山市二宮1977		
	: 0868-28-0686	E-mail : ninomiya-youchi@city.tsuyama.okayama.jp	
園長名	米戸 啓道		
幼稚園写真		園章	
			
沿革			
<p>昭和46年 4月 私立なかよし幼稚園と私立さくら幼稚園を統合し、津山市立二宮幼稚園を創立する。旧津山市立二宮小学校校舎を園舎として使用する。</p> <p>昭和52年 8月 新園舎落成</p> <p>平成20年 4月 こども保健部こども課に移管</p>			
教育目標			
<p>自らの力で未来を創造する子どもを育てる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心豊かな子ども ・仲よく遊べる子ども ・物事をやり遂げる子ども 			
指導の重点			
<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな自然環境を活かして、友達と一緒に心を動かす体験を重ねる中で、豊かな情操と人とかかわる力を育む。 ・家庭や地域との連携を深め、健康で安全な生活をするための望ましい生活習慣や態度を養う。 			
園児数 (平成24年5月1日現在)			
組	4歳児(ばら組)	5歳児(ゆり組)	小計
男	5	7	12人
女	3	2	5人
計	8人	9人	17人
園歌			
<p>1 四方の山にこだまする ぼくとわたしの歌声が 小鳥もいっしょに歌っている 楽しい楽しい二宮幼稚園</p> <p>2 元気いっぱいあそぼうよ みんな友だち仲間たち チョウチョもひらひらおどっている 楽しい楽しい二宮幼稚園</p> <p>3 青いお空は知っている みんなの楽しい思い出を お花もにこにこ笑っている 楽しい楽しい二宮幼稚園</p>			
<p>作詞 田中 喜久子</p> <p>作曲 安藤 健司</p>			

幼稚園名	津山市立加茂幼稚園		
所在地	〒709-3905 津山市加茂町塔中147-1		
	: 0868-42-3036		E-mail : kamoyouchien@city.tsuyama.okayama.jp
園長名	吉田 満里子		
幼稚園写真		園章	
			
沿革			
<p>昭和29年10月 苫田郡加茂町桑原513 加茂東小学校に加茂町立加茂幼稚園創立 昭和37年 4月 加茂西小学校に加茂幼稚園西分園設立 昭和38年 4月 加茂町立加茂幼稚園東園舎、西園舎設立 昭和39年 4月 加茂町塔中21に東西園舎が統合され、加茂町立加茂幼稚園落成 平成 2年 4月 2年保育開始（5歳児2学級・4歳児1学級とする） 平成 5年 4月 現在地に移転落成 平成12年 4月 給食開始・保育時間延長 夏休みの短縮（8月1日から8月31日） 平成17年 2月 町村合併により津山市立加茂幼稚園と改称 平成20年 4月 こども保健部こども課に移管 平成23年 4月 預かり保育事業開始</p>			
教育目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 明るく元気な子ども ・ のびのびと自己発揮できる子ども ・ 自分で考え行動できるたくましい子ども ・ 最後までがんばれる子ども ・ 相手のことを思いやるやさしさをもった子ども ・ 集団の中の規律やモラルの守れる子ども 			
指導の重点			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児の心を動かす様々な体験を通して、人とかかわる力を育てる。 ・ 生活の中で、きまりの大切さに気付き、守ろうとする力を育てる。 ・ 健康で安全な生活をするための基本的な生活習慣や態度、望ましい食習慣を養う。 			
園児数（平成24年5月1日現在）			
組	4歳児（たんぼ組）	5歳児（ばら組）	小計
男	5	11	16人
女	5	11	16人
計	10人	22人	32人
園歌			
1	青いお空に 白い雲 ぐんぐん夢が 広がって	えがおに輝く 優しい目 みんなよ子の 加茂幼稚園	
2	深い緑の 加茂の山 明日に夢を つないでる	元気に明るく 声あげて うた声ひびく 加茂幼稚園	
3	清い流れの 加茂の川 大きな夢を のせていく	みんな仲良く 手をつなぎ いつも楽しい 加茂幼稚園	
作詞：猪股京子 作曲：川嶋鉄也			

幼稚園名	津山市立阿波幼稚園			
所在地	〒709-3951 津山市阿波1788-1			
	: 0868-46-2403		E-mail : abayouchien@city.tsuyama.okayama.jp	
園長名	平山 淑子			
幼稚園写真		園章		
				
沿		革		
昭和32年 9月		阿波村幼稚園開設(公民館の一部)		
昭和35年 4月		阿波幼稚園と改称		
昭和35年 7月		2年保育開始		
昭和35年10月		新築園舎完成、移転		
平成11年 1月		新築園舎完成、移転		
平成12年 4月		3年保育開始		
平成16年 4月		預かり保育開始		
平成17年 2月		津山市と合併し、津山市立阿波幼稚園と名称変更		
平成20年 4月		こども保健部こども課に移管		
教育目標				
心身ともにたくましく、心豊かな子どもを育てる				
<ul style="list-style-type: none"> ・健康で明るい子ども ・工夫して活動する子ども ・仲良く遊ぶ子ども 				
指導の重点				
<ul style="list-style-type: none"> ・健康、安全な生活をするために基本的な習慣や態度を育てる。 ・いろいろな運動遊びを楽しみながら、身体の諸機能の発達を促すと共に、意欲や自信を育む。 ・身近な人や自然とのふれあいを通して豊かな心情を育てる。 ・家庭や地域との連携を図りながら、幼児の育ちを大切にする。 				
園児数 (平成24年5月1日現在)				
組	3歳児(ちゅうりっぷ組)	4歳児(ひまわり組)	5歳児(ゆり組)	小計
男	1	1	1	3人
女		2	2	4人
計	1人	3人	3人	7人
園		歌		
園歌なし				